

— 1977, March —

LEBEN

第 15 号

鹿児島大学生物研究会

目 次

○人類衰退	川上 泉	1
○1976年のトンボ採集報告	江平賢治, 平川 力	2
○鹿児島県におけるカメムシ採集報告(1976年)	大野和朗, 津田勝男	12
○奄美のミナミアオカメムシの色彩型出現率	宮本和久	16
○佐多採集報告	古賀俊光, 柴田俊幸	18
○栗野採集報告	村上哲朗, 樋口賢治, 田中和臣	22
○奄美採集報告(1976年 夏)	神園政行, 前田三千治, 田口幸治	37
○下甌島採集報告	三隈和幸, 小島貴志	56
○草本植物採集報告	池崎つゆみ	61
○大学祭展示ショウコンテスト		64
○奄美大島における魚類・蟹類の採集報告	池田慎太郎	65
○佐多・奄美におけるフタテンナガアワフキ採集報告	宮本和久	68
○1976年度合宿地		69
○会員名簿		70
○編集後記		

人 類 衰 退

理学部教授 川 上 泉

人間は他のほとんどの生物を破極に導く程の最悪の優性種である。人間は自然が期待しなかった予想外の文明を作り出した。予想外といったのは、彼等は生存に必要な自然の要求条件を越えた生活手段を享受しているからである。だから人間の終末は止むなく追い込まれた文明の抑制という形で先ず現われるであろう。私は必然とも思われるその惨めな様子をしばしば想像して見る。

人間が登り坂にあったとき、社会に適用されていた倫理とか道徳は修正を繰り返して、遂には平和とか人権とか伝った言葉も忘れ去られる時代が間近にあるように思われる。しかし地球が生物の存在を許す限り人間は何等の形で生存を続けるであろう。これまではその時代、時代の優性種が次から次に、お互いの生存競争と環境の変化により減り去ったあとに、次代より高度に進化した種が残存し、新しい優性種が、人間が残存する限り次の優性種の出現は予想されそうではない。

この様に人類の円熟した社会の崩壊の日を想うとき、非合目的な進化がどの様にして、かくも完成された人間にまで積み上げられて来たかを考え、生命の起源にまでさかのぼって見るのが私の常である。

南アフリカのスワジランドでは、微化石に刻まれた33~34億年前のバクテリア状の最初の生物が認知されている。これらは一定の形を持っているから、すでに自己複製を行なう遺伝機構を備えていたはずである。となるとこれらが如何に単純な生物であったとしても、この段階に至るまでにはそれ以前に少なくとも6~7億年の年月が必要であったろう。その間に化学進化は酵素的機能を持つ蛋白質の出現と、核酸の合成、そしてこの両者は遺伝的発現のために生物が持つ機能のうちで最も巧妙な結び付きを実現しなければならなかった。ユリー・ミラーの方法による実験が示すように、メタン、アンモニア、水素ガス、水の混合物からは、放電または放射線により比較的簡単にアミノ酸、糖、塩基が合成される。しかも塩基の中では、補酵素とか、生体エネルギー代謝に欠くことの出来ないATPの素材であるアデニンの合成が最も多量に起る。人為的な実験が示すように、蛋白質、核酸、ATP等の合成も自然環境の下で進行した可能性が充分存する。ただ生物の蛋白質がすべて光学活性がLの、しかもわずか20種類のアミノ酸から出来ていることと、糖がDのみであることだけは不可思議なことである。蛋白質が酵素作用を持ち、核酸が自己複製を可能にするためには、アミノ酸と糖はそれぞれ同一の光学活性を持たねばならないが、LとDに統一された過程が不明なのである。何れにしてもこの7億年程の光学進化は人間へのしゃにむきな生長の基礎を作り上げた。今からおよそ15億年前、大気中の酸素が1パーセント以上に達し、いわゆる「パスツール点」に達すると、それまで嫌気的な生物に好氣的エネルギー代謝の機構が出現し、化学エネルギーの利用がより効果的になり、生物の進化を早めた。そしてやがては機能的な環境への順応度を高めるだけでは足りずに、外界の刺激に対する単なる物理化学的反応反射のみならず、記憶の機能を作り出した。これが人間が欲しいままにした英智の出現の本源になった。人間に現在要求されている唯一のことは、この英智により、進化の本節を知り、生物進化を自然に還元して生物学的平和の姿を求めることであろう。

1976年のトンボ採集報告

教育学部 3年 江平 憲 治
理 学 部 2年 平 川 力

1976年におけるトンボの採集記録を報告します。ただし SATSUMA に発表ずみのものは除きます。また県下のみならず、石垣島へ行かれた前田信孝君の採集記録も合わせて報告します。

○鹿児島県本土のトンボ採集記録

<イトトンボ科>

1. コフキヒメイトトンボ

田上(7♂10♀, V. 31, 江平); 水喰池(2♂6♀, VI. 14, 江平); 伊敷田入道(4♂7♀, VI. 18, 有村)(8♂2♀, VI. 18, 江平)(7♂, VII. 5, 有村) 指宿魚見岳(2♂4♀, VII. 4, 江平); 平田池(1♂1♀, VII. 11, 江平); 国分市向花(3♂, VII. 15, 江平); 照国神社池(1♂, K. 15, 江平); 水喰池(1♂, K. 18, 江平); 志布志野井倉(1♀, X. 11, 江平); 志布志上宮内(1♂, X. 11, 江平)

2. ホソミイトトンボ

蘭牟田池(3♀, VII. 9, 江平); 隼人町小浜(1♂ [越冬型], X. 11, 江平)(3♂1♀ [越冬型], XII. 5, 江平); 蘭牟田池(4♂7♀ [越冬型], XII. 12, 江平)

3. キイトトンボ

水喰池(1♀, VI. 14, 江平); 指宿魚見岳(2♂2♀, VII. 4, 江平)(5♂, VII. 4, 有村)(2♂, VII. 19, 有村); 丸池(1♂1♀, VII. 8, 江平); 国分市向花(1♀, VII. 15, 江平); 長島(2♀, VII. 16, 江平); 丸池(1♂, K. 8, 有村)

4. リュウキュウベニイトトンボ

指宿魚見岳(2♂, VII. 4, 江平); 照国神社池(3♂, K. 15, 江平); 竹田神社池(5♂1♀, K. 23, 江平); 吹上町(4♂, K. 24, 有村)(1♂1♀, K. 24, 江平); 鶴丸城跡堀(2♂, K. 30, 江平); 水喰池(2♂, X. 10, 江平)

5. アジアイトトンボ

水喰池(1♂2♀, III. 22, 江平)(2♀, VI. 14, 江平); 蘭牟田池(2♂2♀, VII. 9, 江平); 平田池(1♂, VII. 11, 江平); 水喰池(1♀, K. 16, 江平)

6. アオモンイトトンボ

平田池(1♀, V. 20, 江平); 鹿大農学部(1♂1♀, VI. 6, 江平); 鹿大教育学部(4♂2♀, VI. 21, 江平); 指宿魚見岳(3♂, VII. 4, 江平); 国分市向花(5♂4♀, VII. 15, 江平); 重富山之口池(1♂3♀, K. 14, 江平); 照国神社池(1♀, K. 15, 江平); 水喰池(4♂2♀, K. 16, 江平); 国分市清水(1♂1♀, K. 18, 江平)

平) ; 隼人町清水 (4♂2♀, K. 18, 江平) ; 正円池 (2♂, K. 24, 江平) ; 阿久根 (1♀, X. 6, 平川) ; 志布志松波 (1♂1♀, X. 11, 江平) ; 水喰池 (1♀, X. 30, 江平) ; 山川町竹山 (1♂, M, 21, 江平)

7. クロイトトンボ

水喰池 (1♂, III. 22, 江平) ; 照国神社池 (4♂3♀, V. 11, 江平) ; 指宿魚見岳 (1♂, VII. 4, 江平) ; 栗野町丸池 (7♂2♀, VII. 8, 江平) ; 蘭牟田池 (2♀, VII. 9, 有村) (6♂12♀, VII. 9, 江平) ; 平田池 (2♂, VII. 11, 江平) ; 丸池 (3♂, K. 8, 有村) (1♂, K. 8, 江平) ; 重富山之口池 (2♂, K. 14, 江平) ; 水喰池 (1♂, K. 16, 江平) ; 霧島御池 (4♂6♀, K. 17, 江平) ; 国分市清水 (1♀, K. 18, 江平) ; 吉松 (3♂3♀, K. 22, 江平) ; 丸池 (1♂4♀, K. 22, 江平) ; 水喰池 (2♀, X. 10, 江平) ; 志布志野井倉 (1♂1♀, X. 11, 江平) (1♂, X. 11, 平川)

8. セスジイトトンボ

栗野町丸池 (1♂, VII. 8, 江平) ; 平田池 (1♀, VII. 11, 江平) ; 丸池 (1♂, K. 15, 江平) ; 国分市清水 (1♀, K. 18, 江平)

9. オオイトトンボ

栗野町丸池 (1♂, VII. 29, 江平)

10. ムスジイトトンボ

水喰池 (2♂, K. 16, 江平) ; 平田池 (1♂, K. 30, 江平) ; 志布志野井倉 (4♂, X. 11, 江平)

<モノサシトンボ科>

11. モノサシトンボ

照国神社池 (3♂, V. 11, 江平) ; 栗野町丸池 (2♂, VII. 8, 江平) (3♀, VII. 21, 江平) ; 平田池 (1♀, K. 14, 江平) ; 竹田神社池 (3♂, K. 23, 江平) ; 志布志野井倉 (2♂1♀, X. 11, 江平) (1♂1♀, X. 11, 平川)

<アオイトトンボ>

12. オオアオイトトンボ

栗野町丸池 (2♀, K. 22, 江平) (2♂, K. 29, 江平) ; 鹿大玉利池 (1♂, X. 10, 江平) ; 志布志宝満神社 (1♂, X. 11, 江平) ; 水喰池 (2♂, X. 30, 江平)

<カワトンボ科>

13. ハグロトンボ

伊敷町 (2♀, V. 15, 有村) (2♀, VII. 31, 有村) ; 栗野町丸池 (12♂, K. 8, 有村) ; 志布志野井倉 (1♂1♀, X. 11, 平川)

14. ミヤマカワトンボ

栗野町鑄河川 (1♂2♀, V. 20, 池田慎)

15. カワトンボ

伊敷町(4♂ [茶翅型2透明型2] 1♀, M.15, 有村); 栗野町丸池(1♂ [透明型1] 1♀, M.20, 平川); 栗野町錆河川(3♂ [茶翅型1透明型2] 1♀, M.20, 池田慎)

<サナエトンボ>

16. ヤマサナエ

栗野岳(1♂, M.20, 福田)

17. タイワンウチワヤンマ *Selys* タイワンウチワヤンマ

藺牟田池(1♂, VII.9, 有村)

<ヤンマ科>

18. ミルンヤンマ

平田池(1♂, K.14, 江平); 霧島御池(1♂, K.17, 江平)

19. コシボソヤンマ

栗野町丸池(1♂, K.15, 江平)

20. カトリヤンマ

重富(2♀, K.14, 江平); 平田池(1♀, X.11, 江平)

21. ヤブヤンマ

指宿魚見岳(1♂, VII.19, 有村)

22. マルタンヤンマ

指宿魚見岳(1♀, VII.21, 有村)

23. クロスジギンヤンマ

指宿魚見岳(1♂, VII.4, 有村)

<ヤマトンボ科>

24. コヤマトンボ

栗野(1♂, M.30, 二町)

<トンボ科>

25. ハラビロトンボ

田上(1♀, V.31, 江平); 水喰池(4♂, VII.7, 有村); 魚見岳(1♀, VII.4, 平川)

26. ハラボソトンボ

栗野岳温泉(1♂, M.20, 福田)(2♂, M.20, 平川)(4♂, M.20, 池田慎)(2♂, M.20, 田口); 鰻池(1♀, X.17, 江平)

27. シオカラトンボ

指宿魚見岳(2♂, VII.4, 有村); 藺牟田池(1♂, VII.9, 有村)

28. オオシオカラトンボ

上荒田町(1♂, M.14, 芝); 指宿魚見岳(2♂, VII.4, 有村); 鰻池(2♂, X.20, 池田慎)

29. ハッチョウトンボ

伊敷町田入道(1♂, VI.15, 有村)(13♂4♀, VI.18, 有村)(15♂8♀, VI.18, 江平)(5♂5♀, VII.3, 平川)(7♂1♀, VII.5, 有村)

30. ショウジョウトンボ

水喰池(6♂, VII.7, 有村); 魚見岳(2♂, VIII.4, 有村); 長島(1♂1♀, VIII.16, 江平); 照国神社(1♂, K.15, 江平); 水喰池(1♀, X.10, 江平)

31. コフキトンボ

蘭牟田池(1♂, VIII.9, 江平)

32. ミヤマアカネ

栗野丸池(3♀, VIII.8, 江平)(2♂, K.8, 有村); 国分市清水(1♀, K.18, 江平); 栗野丸池(1♂, K.22, 江平); 志布志上宮内(1♀, X.11, 江平)

33. タイリクアカネ

栗野丸池(1♀, K.15, 江平); 鹿大内池(1♂1♀, X.10, 江平); 隈之城(1♂2♀, K.3, 江平); 阿久根折口(1♀, XI.3, 江平); 山川町竹山(1♂, XI.21, 有村)(1♂, XI.21, 江平); 平田池(1♂, XII.5, 江平)

34. ナツアカネ

鹿大内池(1♂, X.10, 江平); 阿久根折口(1♂, XI.3, 江平)

35. アキアカネ

霧島中岳(3♂, K.17, 江平); 栗野丸池(1♀, K.29, 江平); 水喰池(1♀, X.16, 平川); 鰻池(1♂, X.17, 江平); 重富(1♀, X.31, 池田慎); 鹿大内池(1♂, XI.1, 江平); 隈之城(3♀, XI.3, 江平); 折口(1♀, XI.3, 江平)

36. マイコアカネ

蘭牟田池(1♂1♀, VIII.9, 江平); 平田池(1♀, VIII.11, 江平); 重富(1♂, K.14, 江平); 国分市清水(3♂, K.18, 江平); 吹上町(2♂, K.24, 有村)(1♂2♀, K.24, 江平); 重富山之口池(2♀, K.30, 江平); 平田池(1♀, K.30, 江平); 志布志松波(2♂1♀, X.11, 江平)(2♂, X.11, 平川); 隼人町小浜(1♀, X.11, 江平); 鰻池(1♀, X.17, 平川); 水喰池(1♂1♀, X.30, 江平); 重富(2♀, X.31, 池田慎); 阿久根折口(1♂, XI.3, 江平); 喜入中名(5♂, XI.6, 池田慎); 山川町竹山(1♀, XI.21, 江平); 蘭牟田池(1♂, XII.12, 江平)

37. ヒメアカネ

水喰池(1♂, VII.7, 有村); 栗野町丸池(1♂, VIII.29, 江平)(1♂, K.15, 江平); 水喰池(1♀, K.16, 江平); 霧島御池(1♂1♀, K.17, 江平); 吉松(3♂1♀, K.22, 江平); 竹田神社池(1♀, K.23, 江平); 吹上町(2♂, K.24, 有村)(1♂1♀, K.24, 江平); 吉利池(1♀, K.24, 江平); 栗野町丸池(1♂, K.29, 江平); 重富山之口池(1♀, K.30, 江平); 水喰池(1♀, X.

30, 江平); 隈之城(2♂, M. 3, 江平); 水喰池(2♂, M. 1, 江平)

38. マユタテアカネ

栗野町丸池(2♂, M. 8, 江平)(1♂1♀, M. 21, 江平)(5♂, K. 8, 有村); 重富(1♂, K. 14, 江平); 水喰池(1♂1♀, K. 16, 江平); 霧島御池(1♀, K. 17, 江平); 丸池(3♂, K. 15, 江平); 吉松(3♂1♀, K. 22, 江平); 竹田神社池(1♂1♀, K. 23, 江平); 吹上町(2♂2♀, K. 24, 江平); 丸池(2♀, K. 29, 江平); 阿久根(2♂2♀, X. 6, 平川); 志布志野井倉(1♀, X. 11, 江平)(1♂2♀, X. 11, 平川); 志布志宝満神社(1♂, X. 11, 江平); 隼人町小浜(1♂, X. 11, 江平); 重富(2♂1♀, X. 31, 池田慎); 隈之城(1♂1♀, M. 3, 江平); 山川町竹山(1♀, M. 21, 江平)

39. リスアカネ

栗野町丸池(2♂, M. 29, 江平)(1♂1♀, K. 15, 江平); 水喰池(1♂, K. 16, 江平)(2♂, K. 18, 江平); 丸池(1♀, K. 22, 江平); 竹田神社池(1♂, K. 23, 江平); 照国神社池(1♂1♀, K. 28, 江平); 丸池(1♂1♀, K. 29, 江平); 重富山之口池(1♂1♀, K. 30, 江平); 阿久根(1♂, X. 6, 平川); 鹿大内池(1♂, X. 10, 江平); 志布志宝満神社(1♂2♀, X. 11, 江平)

40. ノシメトンボ

重富山之口池(1♂, K. 14, 江平); 阿久根(2♂1♀, X. 6, 平川); 隈之城(1♂, M. 3, 江平); 阿久根折口(3♂1♀, M. 3, 江平)

41. コノシメトンボ

栗野町丸池(1♂, K. 29, 江平); 阿久根折口(1♀, M. 3, 江平)

42. キトンボ

水喰池(3♂1♀, X. 10, 江平); 志布志野井倉(1♂, X. 11, 江平); 隈之城(1♀, M. 3, 江平); 平田池(1♂, M. 5, 江平); 重富山之口池(1♂, M. 18, 江平)

43. ネキトンボ

重富山之口池(1♂, K. 14, 江平); 丸池(4♂, K. 15, 江平); 水喰池(3♂2♀, X. 10, 江平); 志布志松波(1♂, X. 11, 江平); 水喰池(1♀, X. 30, 江平); 山川町竹山(1♂, X. 17, 江平)(1♂, X. 17, 平川)

44. ハネビロトンボ

指宿魚見岳(1♂, M. 19, 有村); 鱧池(1♂, X. 17, 江平)(1♂, X. 17, 平川); 山川町竹山(1♂, X. 17, 平川)

45. コシアキトンボ

城山(1♀, V. 26, 芝)

46. ベニトンボ

鱧池(3♂, X. 17, 江平)(2♂, X. 17, 平川)(1♂, X. 20, 池田慎)

47. チョウトンボ

水喰池(7♂, VII.7, 有村); 指宿魚見岳(1♂, VII.21, 有村)(1♂, VII.4, 平川)

○鹿児島県離島のトンボ採集記録 (奄美大島・甑島)

<イトトンボ科>

1. コフキヒメイトトンボ

奄美湯湾(2♂1♀, VII.16, 平川)(1♀, VII.16, 宮本)(1♀, VII.18, 池田秀); 奄美田検(2♂4♀, VII.19, 田口)

2. リュウキュウベニイトトンボ

奄美湯湾(1♂, VII.14, 平川)(1♂, VII.14, 池田秀); 奄美西仲間手前(1♂, VII.20, 村上)

3. アオモンイトトンボ

奄美湯湾(1♀, VII.13, 平川)(6♂1♀, VII.14, 平川)(1♀, VII.14, 田口)(1♀, VII.15, 平川)(1♂, VII.15, 田口); 奄美田検(1♂, VII.19, 小島)

<モノサシトンボ>

4. アマミルリモントンボ

奄美住用村(1♂, VII.14, 二町); 奄美湯湾岳(1♂, VII.15, 池田秀)(1♂, VII.15, 仙場); 奄美宇検村(1♂, VII.16, 池田秀)

<カワトンボ科>

5. リュウキュウハグロトンボ

奄美湯湾岳(1♂, VII.14, 柴田)(1♂, VII.15, 仙場)(1♂, VII.15, 神園); 奄美住用村(1♂, VII.16, 木下); 奄美湯湾岳(1♀, VII.19, 宮原)

<サナエトンボ科>

6. タイワンウチワヤンマ

奄美田検(1♂, VII.16, 池田慎)

<オニヤンマ科>

7. オニヤンマ

奄美湯湾岳(1♂, VII.14, 池田秀)

8. ミナミヤンマ

奄美田検(1♀, VII.13, 前田); 奄美湯湾岳(1♂, VII.14, 柴田)(1♂1♀, VII.15, 池田秀)(1♂, VII.16, 田口); 奄美田検(1♀, VII.16, 前田); 奄美湯湾岳(1♀, VII.19, 宮原)(1♀, VII.19, 村上); 奄美西仲間(1♂1♀, VII.19, 池田慎); 奄美八津野(1♀, VII.19, 津田); 奄美今里(1♀, VII.19, 前田三)

<ヤンマ科>

9. リュウキュウカトリヤンマ

奄美湯灣岳 (1♀, VII.15, 池田慎)

10. ヤブヤンマ

奄美朝仁 (1♂, VII.20, 池田慎)

<トンボ科>

11. ハラボソトンボ

奄美湯灣 (1♂, VII.13, 平川); 奄美田検 (1♂, VII.13, 前田); 奄美芦検 (1♂, VII.14, 神門); 奄美田検 (2♂, VII.16, 柴田); 奄美湯灣 (1♀, VII.16, 池田秀)

12. シオカラトンボ

奄美湯灣岳 (1♂, VII.16, 池田慎); 奄美田検 (1♂, VII.16, 柴田); 甌島手打 (1♀, X.5, 池田慎)

13. オオシオカラトンボ

奄美湯灣岳 (1♂, VII.13, 平川) (1♀, VII.14, 平川); 奄美芦検 (2♂, VII.14, 神門); 奄美湯灣岳 (1♂, VII.15, 神門); 奄美西仲間 (1♀, VII.15, 村上); 奄美宇検村 (1♀, VII.15, 田口); 奄美湯灣岳 (1♂, VII.16, 池田慎) (1♀, VII.16, 仙場); 奄美田検 (1♂, VII.16, 柴田); 奄美八津野 (1♀, VII.19, 二町) (1♂1♀, VII.19, 田口); 甌島青瀬 (1♂, X.5, 村上)

14. ショウジョウトンボ

奄美湯灣岳 (1♂, VII.13, 池田慎); 奄美田検 (1♂, VII.13, 前田); 奄美城 (1♀, VII.14, 前田); 奄美宇検 (1♂, VII.14, 木下); 奄美西仲間 (1♀, VII.15, 村上); 奄美湯灣岳 (1♀, VII.16, 平川); 奄美田検 (2♂, VII.16, 柴田) (1♂, VII.19, 樋口); 奄美西仲間 (1♀, VII.19, 池田慎)

15. ヒメトンボ

奄美西仲間 (2♂, VII.13, 池田秀); 奄美城 (1♂, VII.14, 前田); 奄美西仲間 (2♀, VII.14, 村上) (1♂, VII.19, 平川)

16. コシブトトンボ

奄美田検 (1♀, VII.13, 前田)

17. ナツアカネ

甌島手打 (3♂, X.5, 池田慎)

18. マユタテアカネ

甌島手打 (1♂, X.3, 神園) (1♀, X.4, 村上) (2♂, X.5, 池田慎) (1♂, X.6, 池田慎)

19. ウスバキトンボ

奄美湯灣岳 (1♂, VII.13, 池田慎) (2♀, VII.14, 平川) (1♀, VII.19, 中川)

20. ハネビロトンボ

奄美西仲間 (1♀, VII.15, 村上)

○沖縄県石垣島のトンボ採集記録

<モノサシトンボ科>

1. マサキルリモントンボ

石垣島(1♂, VII.15, 前田信)

<ミナミカワトンボ科>

2. コナカハグロトンボ

石垣島(2♂, VII.16, 前田信)

<カワトンボ科>

3. クロイワカワトンボ

石垣島オモト岳(1♂, VII.15, 前田信)(1♂, VII.16, 前田信)

<考察>

1976年の採集記録の中で、新分布記録となったもの、及びそれ以前で新分布記録でありながら未発表のままであったものについて取り上げることにする。なお分布の地域区分は、成見和総先生の鹿児島県のトンボ(分布一覧表)[SATSUMA 21(64):140~147, 1972]の区分に従ってある。

種名	地域名	大隅	南薩	北薩	市郡	霧島
1) ベニイトトンボ				●		◎
2) セスジイトトンボ				○		◎
3) オオイトトンボ		●		●		◎
4) ムスジイトトンボ		●	●	○	△	
5) ヒメクロサナエ		◎		○		
6) アオサナエ		●	△			
7) コシボソヤンマ			△		●	●
8) ヤブヤンマ		●	△	●	●	
9) マルタンヤンマ			△		●	
10) アキアカネ			◎	●	●	●
11) マイコアカネ		◎	●	●	●	
12) ヒメアカネ		○	◎	●	●	◎
13) リスアカネ		●	◎	◎	●	◎
14) ネキトンボ		◎	◎	○	●	●

(備考)

- 上述の分布一覧表に示されているもの
 - 1975年までに追加され発表済み
 - △ 1975年までに追加され未発表
 - ◎ 1976年の新分布記録
- 1) SATSUMA 25(72) 参照
 - 4) 鹿児島市水喰池(1♂1♀, V.15, 1973, 山元一裕)
 - 5) SATSUMA 25(72) 参照
 - 6) 川辺町(終令幼虫1頭, 1974, 平田国雄)
 - 7) 川辺町勝目麓(1♀, VII.20, 1974, 有村国昭)
 - 8) 喜入町前之浜(1♂, VII.23, 1973, 有村国昭)
 - 9) 喜入町旧市(1♂2♀, VII.7, 1973, 有村国昭); 指宿市魚見岳(2♀, VII.17, 1974, 有村国昭)

○上記の表の通り、1976年には、9種13地域の新分布記録をつくることができた。

(その他)

○霧島御池は宮崎県にはいるが、一応鹿児島県の記録に加えて発表しておく。なお霧島地区でのコシアキトンボの記録はないが、この日(9月17日)には1頭御池で目撃した(江平)。

○鰻池のベニトンボについて 11月21日には目撃できなかった。(有村, 江平)

○加世田市竹田神社にて, アメイロトンボ1♂を確認した。[写真参照] (山元, 有村)

<参考文献>

1. 鹿児島大学生物研究会 **LEBEN** 第10号~第14号 (1972年~1976年)
2. 鹿児島昆虫同好会 **SATSUMA** 21(64)~25(72) (1972年~1976年)
3. 石田昇三(1969); 原色日本昆虫生態図鑑(II)トンボ編 保育社

※ **LEBEN** 13号 訂正 江平憲治

LEBEN 13号で, 同定のうえでまちがいがありましたので, 下のように訂正するとともに深くお詫びします。(P. 22, 下から8~9行)

<**Lestidae** アオイトトンボ科>

3. **Lestes sponsa** Hansemann アオイトトンボ

<**Agrionidae** イトトンボ科>

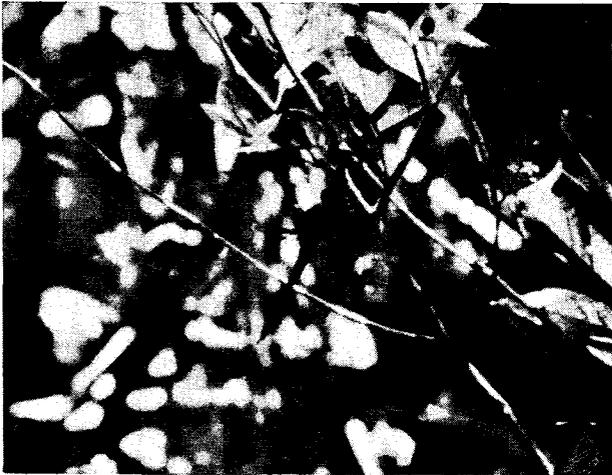
3. **Cercion calamorum** Ris クロイトトンボ



1. 1976年7月5日、伊敷町田入道の休耕田にて交尾中のハッチョウトンボ。

こういう交尾態は特異的で交尾中の休止時か終了後の姿勢であろう。7月にはいと生殖活動が盛んになる。

←(態)へ
訂正



2. 1976年7月21日、加世田市竹田神社にある池の近くの林で小枝に静止しているアメイロトンボ。

アメイロトンボは、たそがれ活動性が強く夕方になると盛んに活動するが昼間は林の中で静止している。



3. 1976年7月21日、加世田市竹田神社の池で静止しているオオハラビロトンボ。

この日には、同種を8頭目撃し、3♂1♀を採集した。大量発生は近年にはないことである。

(写真：有村国昭)

鹿児島県におけるカメムシ採集報告(1976年)

農学部3年 大野和朗

農学部1年 津田勝男

1976年の1月から12月までの鹿児島県における採集の記録を報告します。

<ツチカメムシ科>

1. ヨコヅナツチカメムシ 栗野・温泉(1頭, VI.19, 福田)
2. ツチカメムシ 奄美・湯湾(1頭, VI.13, 大野)
3. ベニツチカメムシ
栗野・温泉(1頭, VI.18, 津田)(1頭, VI.19, 宮本); 高千穂峰(1頭, VI.8, 古賀)

<マルカメムシ科>

4. マルカメムシ
下飯・手打~青瀬(1頭, X.4, 村上); 下飯・青瀬(2頭, X.5, 村上)

<カメムシ科>

5. アカスジキンカメムシ 栗野・カシワ林(1頭, VI.20, 田中)
カエデの葉の叩網によって採集。
6. アカギカメムシ
奄美・湯湾岳(3頭, VI.15, 大野)(1頭, VI.16, 中川)
八津野(多数, VI.21, 村上)
7. オオキンカメムシ
佐多岬~大泊(1頭, V.2, 大野); 佐多岬(1頭, V.2, 宮本)(1頭, V.2, 中川)(3頭, V.2, 古賀)(1頭, V.2, 三隅)(10頭, V.2, 村上); 高千穂峰(5頭, 大野)(2頭, VI.8, 古賀)
8. シロヘリカメムシ 高千穂峰(1頭, VI.26, 二町)
9. イネカメムシ 奄美・湯湾(1頭, VI.16, 宮本)
10. マルシラホシカメムシ
奄美・湯湾岳(1頭, VI.15, 大野); 奄美・須古(1頭, VI.19, 大野)
11. ムラサキシラホシカメムシ
奄美・須古(1頭, VI.19, 大野); 奄美・西仲間(2頭, VI.21, 村上)
12. トゲカメムシ 栗野・温泉(1頭, VI.19, 仙場)(2頭, VI.7, 村上)
13. クサギカメムシ
佐多岬~大泊(3頭, V.2, 大野); 佐多岬(1頭, V.2, 中川)

14. エゾアオカメムシ
高千穂峰(1頭, VI. 3, 木下)(1頭, VI. 25, 村上)(2頭, VI. 27, 二町); 高千穂河原(2頭, VI. 21, 村上)
15. ヒメナガメ 奄美・須古(1頭, VI. 14, 宮本)
16. ウシカメムシ
奄美・湯湾岳(1頭, VI. 19, 村上, 幼生); 下飯・手打(1頭, X. 5, 三隅)
17. アオクサカメムシ 栗野・温泉(3頭, VI. 20, 村上)
18. ミナミアオカメムシ
阿久根市西目(1頭, VI. 3, 二町); 奄美・湯湾(1頭, VI. 13, 大野, 黄帯型)(1頭, VI. 13, 村上)(7頭, VI. 15, 田口)(1♀, VI. 16, 出水)(1♂, VI. 16, 中川, 黄帯型)(1頭, VI. 16, 村上)(2♂, VI. 18, 宮本)(1♂, VI. 18, 宮原)(1♀, VI. 18, 前田)(1♀, VI. 18, 平川)(1頭, VI. 19, 池田, 黄帯型)(1頭, VI. 19, 村上)
19. チャバネアオカメムシ
佐多岬~大泊(2頭, V. 2, 大野); 栗野岳(1頭, V. 25, 大野); 奄美・湯湾(1頭, VI. 16, 宮本)(1頭, VI. 16, 前田)(2頭, VI. 19, 宮本)(1頭, VI. 19, 村上); 奄美・湯湾岳(2頭, VI. 19, 神園)
20. ツヤアオカメムシ
佐多岬~大泊(1頭, V. 2, 大野); 奄美・湯湾(1頭, VI. 13, 大野)(1頭, VI. 15, 津田)
21. ツマジロカメムシ
栗野・温泉(5頭, VI. 20, 大野)(1頭, VI. 20, 村上); 奄美・湯湾(1頭, VI. 16, 平川)
22. イチモンジカメムシ
奄美・湯湾(1頭, VI. 16, 村上); 奄美・須古(5頭, VI. 19, 大野)
23. トホシカメムシ 高千穂峰(1頭, VI. 3, 木下)
24. キュウシュウクチプトカメムシ
奄美・住用村(1頭, VI. 14, 宮原); 奄美・西仲間(1頭, VI. 15, 二町)(1頭, VI. 16, 村上); 奄美・湯湾(1頭, VI. 16, 三隅); 奄美・湯湾岳(1頭, VI. 19, 村上); 奄美・西仲間(1頭, VI. 20, 出水)(1頭, VI. 21, 村上)
25. シロヘリクチプトカメムシ
奄美・湯湾(1頭, VI. 12, 津田); 奄美・石良(1頭, VI. 14, 宮本); 奄美・西仲間(1頭, VI. 16, 田中); 奄美・湯湾(1頭, VI. 16, 村上)(1頭, VI. 19, 中川); 指宿(1頭, XII. 17, 古賀)

<ツノカメムシ科>

26. ヒメハサミツノカメムシ 高千穂峰(1頭, V. 1, 木下)(6頭, VI. 3, 木下)

27. ハサミツノカメムシ

高千穂峰(1頭, V. 1, 木下)(14頭, VI. 3, 木下)(1♂, VII. 25, 村上)(1♂, VII. 26, 二町)(1♂1♀, VII. 8, 村上)

28. セアカツノカメムシ

高千穂峰(22頭, VI. 3, 木下)(7頭, VII. 8, 古賀)(3♂15♀, VII. 25, 村上)(4♂5♀, VII. 8, 村上)(2♀, VII. 26, 二町)

29. エゾツノカメムシ

高千穂峰(3頭, VI. 3, 木下)(1♂, VII. 8, 村上)(2♂4♀, VII. 25, 村上)(1♂, VII. 26, 池田)

30. モンキツノカメムシ

栗野・温泉(1頭, V. 9, 出水)(1頭, VI. 19, 古賀);高千穂峰(2頭, VI. 3, 木下)

31. アオモンカメムシ(アオモンツノカメムシ)

栗野・温泉(1頭, VI. 20, 村上);奄美・湯湾(1頭, VII. 19, 宮本)

<エビイロカメムシ科>

32. エビイロカメムシ 奄美・湯湾(1頭, VII. 13, 宮本)

<ヘリカメムシ科>

33. オオヘリカメムシ 栗野・温泉(1頭, V. 9, 出水)(1頭, VI. 19, 福田)

34. ホシハラビロヘリカメムシ

栗野・温泉〜カシワ林(2頭, VI. 19, 大野);下飯・手打〜青瀬(1♂1♀, X. 4, 村上);下飯・青瀬(2♀, X. 5, 村上)

35. アズキヘリカメムシ

奄美・城(1頭, VII. 14, 大野);奄美・石良(2頭, VII. 14, 宮本)

36. オオクモヘリカメムシ 栗野・温泉(1頭, VI. 20, 村上)

37. ツマキヘリカメムシ

佐多岬〜大泊(5頭, V. 2, 大野);栗野・温泉〜カシワ林(1頭, VI. 19, 大野)

38. ホオズキカメムシ

佐多岬〜大泊(1頭, V. 2, 大野);奄美・湯湾(1頭, VII. 13, 村上);奄美・石良(1頭, VII. 14, 宮本);奄美・湯湾(1頭, VII. 15, 村上);奄美・役勝(1頭, VII. 16, 出水);奄美・田検(1頭, VII. 16, 池田)(3頭, VII. 16, 宮本);下飯・青瀬(1頭, X. 5, 村上)

39. キバラヘリカメムシ 城山(1頭, IV. 4, 村上)

40. ホソハリカメムシ

奄美・湯湾〜名柄(1頭, VII. 15, 大野);奄美・湯湾(1頭, VII. 16, 宮本);奄美・湯湾岳(1頭, VII. 19, 神園)

4 1. ハリカメムシ

鹿児島大学構内(1頭, V. 27, 大野); 奄美・田検(1頭, VI. 16, 前田)

4 2. クモヘリカメムシ

奄美・湯湾(1頭, VI. 12, 津田)(1頭, VI. 13, 大野)(2頭, VI. 16, 宮本, 1頭幼虫)

4 3. キベリヘリカメムシ 奄美・湯湾岳(1頭, VI. 15, 大野)

4 4. ホソヘリカメムシ

奄美・小湊(2頭, IV. 12, 二町); 大泊(2頭, V. 2, 出水); 奄美・須古(1頭, VI. 14, 宮本); 奄美・湯湾岳(1頭, VI. 15, 大野)

4 5. ブチヒゲヘリカメムシ 高千穂峰(1頭, 二町)

4 6. アシビロヘリカメムシ

奄美・湯湾(1頭, VI. 13, 村上); 奄美・朝戸(2頭, VI. 14, 出水); 奄美・石良(1頭, VI. 14, 宮本); 奄美・須古(4頭, VI. 16, 出水); 奄美・田検(5頭, VI. 16, 池田); 奄美・湯湾(1頭, VI. 16, 三隅, 幼虫)
ニガゴリのつるの叩網によって得られた。

<ナガカメムシ科>

4 7. コマダラナガカメムシ 奄美・須古(1頭, VI. 14, 宮本)

4 8. ヒメマダラナガカメムシ

奄美・西仲間(1頭, VI. 16, 村上); 奄美・湯湾岳(1頭, VI. 19, 村上)

4 9. セスジナガカメムシ 佐多岬~大泊(1頭, V. 2, 大野)

5 0. ヒョウタンナガカメムシ 栗野・温泉(1頭, V. 9, 村上)

5 1. キベリヒョウタンナガカメムシ 奄美・湯湾(1頭, VI. 14, 宮本)

5 2. オオモンシロナガカメムシ

奄美・湯湾(1頭, VI. 13, 大野)(1頭, VI. 15, 中川)

<オオホシカメムシ科>

5 3. オオホシカメムシ

城山(1頭, IV. 22, 村上); 栗野・温泉~カシワ林(1頭, VI. 19, 大野)

5 4. ヒメホシカメムシ

大泊(2頭, V. 1, 村上); 栗野・温泉~カシワ林(1頭, VI. 19, 大野); 奄美・湯湾(5頭, VI. 13, 大野)(1頭, VI. 16, 宮本)(2頭, VI. 19, 村上)(1頭, VI. 19, 津田)

<ホシカメムシ科>

5 5. アカホシカメムシ 奄美・湯湾(1頭, VI. 19, 村上)

<ヒラタカメムシ科>

5 6. オオヒラタカメムシ 奄美・湯湾岳(1頭, VI. 15, 村上)

<サシガメ科>

57. トビイロサシガメ 鹿児島市上荒田町(1頭, V.20, 池田)
58. クビアカサシガメ
栗野・温泉(1頭, V.19, 宮本)(1頭, V.19, 古賀)(1頭, V.19, 仙場)
(3頭, V.20, 村上)
59. キイロサシガメ 奄美・新村(1頭, VI.19, 池田)
60. ヤニサシガメ 栗野・温泉(1頭, V.9, 出水)(1頭, V.20, 村上)
61. アカサシガメ
佐多岬~大泊(3頭, V.2, 大野); 栗野・温泉~カシワ林(1頭, V.19, 大野);
栗野・温泉(1頭, V.19, 古賀); 下飯・手打~青瀬(1頭, X.4, 村上)
62. キベリヒゲナガサシガメ 奄美・湯湾(1頭, VI.19, 村上)
63. オオトビサシガメ 栗野・温泉(1頭, V.19, 福田)
64. ユミヤサシガメ(俗称) 奄美・湯湾(1頭, VI.16, 柳原)

<マキバサシガメ科>

65. ハネナガマキバサシガメ 奄美・湯湾(2頭, VI.19, 宮本)

※ 採集者に池田とあるのは、すべて池田秀樹で、前田とあるのは、すべて前田信孝である。

※ 番号に○印のついているのは、73年~75年の採集報告に発表されていないものである。

※ 和名・種の配列は、すべて原色昆虫大図鑑(Ⅲ)(北隆館)・原色図鑑 カメムシ百種(全国農村教育協会)によった。

奄美のミナミアオカメムシの色彩型出現率

農学部3年 宮本和久

ミナミアオカメムシ *Nezara viridula* Linne はカメムシ科に属しており、世界各地の温熱帯に広く分布し、日本では紀伊半島南部、四国南部、九州南部以南に分布している。本種の成虫および幼虫は非常に色彩の変異にとんでおり、成虫はその色彩によって光沢の乏しい緑色である緑色(G)型、頭部前半および前胸脊前縁に黄帯のある黄帯(O)型、頭部前半、前胸脊前縁、半翅鞘の外縁と腹脊外縁にふく輪状に白帯を有するふく輪(F)型、黄色で緑斑を有する緑斑(R)型の少なくとも4つに大別される。また成虫の色彩変異は遺伝的なものであり、地方によって各型の出現率が異なっていることが知られている。(桐谷, 1971)

そこで1976年の奄美合宿において、筆者は奄美における本種の色彩型の出現率を調べる目的で

大野和朗、平川 力と共に宇検村のイネ、アズキ畑において成虫をランダムに採集した。その結果を報告する。なお採集の際快く御協力くださった柳原御夫妻をはじめ宇検村の方々、及び本文をまとめるに当り、いろいろと御指導いただいた鹿大農学部害虫学教室の湯川淳一先生、徳久英二氏に、紙面を借りて御礼申し上げます。

○奄美大島宇検村におけるミナミアオカメムシの各色彩型の採集個体数と出現率

採集地 採集日 作物名	緑色型		黄帯型		ふく輪型		緑斑型		採集頭数
	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	
石良Ⅶ.14 イネ	1	1							2
須古Ⅶ.14 アズキ	3	3				1			7
湯湾Ⅶ.16 イネ	28	20	2	3	2	7	1	1	64
須古Ⅶ.19 アズキ	23	15	7	4	4	4	1	0	58
湯湾Ⅶ.19 イネ	18	12	4	1	3	6	4	2	50
計	73	51	13	8	9	18	6	3	181
♂ + ♀	124		21		27		9		全調査数
各色彩型の出現率 (%)	68.5		11.6		14.9		5.0		181
	*64.0		*16.0		*16.0		*4.0		*25

・特にことわっていない数字はカメムシの個体数である。

・「鹿児島におけるカメムシ採集報告(1976年)」の18番の記録は除いてある。

・*の付いている数字は、湯川、桐谷(1965)の奄美における調査結果である。

○性比： $\text{♀} / (\text{♂} + \text{♀}) = 0.442$

○採集者：大野、宮本、平川、柳原

<考察>

今回の調査結果を、湯川、桐谷(1965)が調べた奄美におけるミナミアオカメムシの色彩型の出現率と比較した結果、有意水準5%で有意な差は見られなかった。

なお、調査中、本種の交尾を19組目撃した。その交尾の組み合わせを以下に記す。

G♂×G♀(3組), G♂×O♀(3組), G♂×F♀(5組), O♂×G♀(2組)

O♂×O♀(1組), F♂×G♀(2組), F♂×F♀(1組), R♂×G♀(1組)

R♂×R♀(1組) 緑斑(R)型同士の交尾は7月19日に湯湾で見つけたのだが確率的には非常に珍しいと思われる。

<参考文献>

○伊藤嘉昭・桐谷圭治(1971)動物の数は何でできるか NHKボックス:133

佐多採集報告

農学部 2年 古賀俊光
水産学部 1年 柴田俊幸

1976年5月1日～3日まで、新入生歓迎合宿として、肝付郡佐多町大泊を中心に行なわれた採集の記録を発表する。なお合宿の際、いろいろ便宜をはかってくださった、佐多演習林の方々に紙面を借りて御礼申し上げる。

○合宿参加者；有村国昭，占部伸一郎，出水英治，福田勝則，池田秀樹，大野和朗，中川耕人，二町一成，官原克敏，宮本和久，池田慎太郎，神園政行，木下寛之，古賀俊光，仙場英俊，三隅和幸，村上哲朗，森野吉晴，小島貴志，柴田俊幸，田中和臣，津田勝男，樋口賢治

○日程，コース

1日：西鹿兒島駅（8：22）■ 山川駅（9：53）→ 山川港（10：40）～ 佐多港（11：35～11：55）⇒ 大泊（14：00～15：30）

2日：大泊（9：30）→ 佐多岬（11：00～14：00）→ 大泊（16：00）

3日：大泊（14：55）⇒ 佐多港（15：28）～ 山川港（16：40）

→ 山川駅（17：20）■ 西鹿兒島駅（18：28）

※コース中，■ は鉄道，⇒ はタクシー，⇒ はバス，～ は船，→ は徒歩を示す。

○大泊～佐多岬の主な採集地

A. 鱗 翅 目

I チョウ類

<セセリチョウ科>

1. チャバネセセリ

大泊（1♀，V.1，池田）；伊座敷～島泊（1♂，V.1，福田）

2. クロセセリ

大泊（1頭，V.1，池田）（1♂，V.1，田中）；田尻（1頭，V.2，池田）
佐多岬（1頭，V.2，官原）

3. ヒメイチモンジセセリ 大泊（1頭，V.1，仙場） ←(チャバネセセリ)へ訂正

<アゲハチョウ科>

4. ジャコウアゲハ

大泊（1♀，V.1，池田）（1♀，V.2，池田）（2♀，V.1，小島）
大泊～佐多岬（1♂，V.2，出水）

※ 採集記録はないが、モンキアゲハは各地で見られた。

<シロチョウ科>

5. ツマベニチョウ 伊座敷～島泊(2♂, V.1, 福田)(1♂, V.1, 村上)
天候不順のためか、少なかった。

<シジミチョウ科>

6. ウラナシジミ 大泊(1♀, V.1, 池田)
7. ヤマトシジミ
大泊(1♂1♀, V.1, 池田)(1♂1♀, V.1, 池田)(1♀, V.2, 仙場)
8. ルリシジミ 大泊(1♂, V.1, 福田)
9. シルビアシジミ 島泊(1♀, V.1, 神園)
島泊でミヤコグサに産卵中の1♀を採集。ミヤコグサは、いたるところに見られたが、他の場所では、採集されなかった。

<タテハチョウ科>

10. タテハモドキ
大泊(3頭, V.1, 津田)(1頭, V.1, 田中)(1♂1♀, V.1, 小島)
秋ほど多くはないが、普通に見られたようだ。
11. イシガケチョウ 大泊(2♂, V.1, 津田); 山川(2♂, V.1, 小島)

<ジャノメチョウ科>

12. ヒメジャノメ 田尻(1♂, V.2, 池田)
13. ヒメウラナミジャノメ 大泊(2頭, V.2, 古賀)
昨年の秋は、ウラナミジャノメが多かったが、今年は採集されなかった。

※ 天候不順のためか、チョウは全般的に低調だった。また迷蝶で越冬したものがないか、気を付けていたが、見あたらなかった。

II ガ 類

<ヒトリガ科>

1. モンシロモドキ 大泊(1頭, V.1, 木下)

<カレハガ科>

2. マツカレハ 大泊(2♂, V.1, 池田)

<シャクガ科>

3. ウスチャトビモンエダシャク 大泊(1頭, V.1, 池田)
原色昆虫大図鑑Ⅰ(蝶・蛾)(北隆館)及び原色日本蛾類図鑑(保育社)によると、分布は屋久島までとなっており、迷蛾としての可能性がある。しかし、個体の鮮度などから見て、発生していたと思われる。
4. ウスイロオオエダシャク 大泊(2♂, V.1, 池田)
5. エグリヅマエダシャク 大泊(1頭, V.2, 池田)

<メイガ科>

6. オオクロヘリキノメイガ 大泊(3頭, V.1, 池田)

※ 好天に恵まれず、採集した個体数は、少なかった。又、採集した個体は、すべてブルーライ
トに飛来したものである。

※ 池田とあるのは、すべて池田秀樹である。

B. 鞘翅目

<タマムシ科>

1. ルリナガボソタマムシ

大泊(1頭, V.1, 田中)(7頭, V.1, 津田)(2頭, V.1, 宮原)

<コメツキムシ科>

2. トビイロクシコメツキ 佐多岬(1頭, V.2, 津田)

<カミキリムシ科>

3. ムネマダラトラカミキリ 大泊(1頭, V.1, 宮原)

4. ズマルトラカミキリ 大泊(1頭, V.1, 宮原)

5. ホシベニカミキリ 佐多岬(1♀, V.2, 津田)

6. ヤハズカミキリ 大泊(1頭, V.1, 三隅)(1♂2♀, V.1, 宮原)

7. ヒメヒゲナガカミキリ

大泊(3♂, V.2, 出水)(1♀, V.1, 宮原);伊座敷(1頭, V.1, 三隅)
伐採木上で得られた。

8. ヒトオビアラゲカミキリ

大泊(2頭, V.2, 出水);伊座敷(1頭, V.1, 三隅)
枯れ枝の叩き網で得られた。

9. コゲチャサビカミキリ 大泊(1頭, V.1, 宮原)

10. サビアヤカミキリ 大泊(1♀, V.2, 出水)

持ち帰ったタケ類から羽化した。

11. ウスアヤカミキリ

大泊(3頭, V.1, 木下)(1♂, V.2, 三隅)(2♂6♀, V.1, 宮原)

田尻(2♂4♀, V.2, 三隅);大泊~佐多岬(2頭, V.2, 木下)

タケ類の叩き網によって、多数得られた。

12. ドウボソカミキリ 大泊(1頭, V.2, 出水)

13. シロスジドウボソカミキリ 大泊(2頭, V.2, 出水)

<ハムシ科>

14. ヒゲナガルリマルノミハムシ 佐多岬(3頭, V.2, 津田)

15. ケブカサルハムシ 大泊(1頭, V.1, 津田)

<ゾウムシ科>

16. シロコブゾウムシ 大泊(2頭, V.1, 木下)
17. ダルマカレキゾウムシ 大泊(1頭, V.1, 三隅)

C. 半翅目

<オオヨコバイ科>

1. ツマグロオオヨコバイ 大泊(1頭, V.2, 宮原)

<ヒシウンカ科>

2. ハスオビヒシウンカ 大泊(1頭, V.2, 宮原)

- 種の配列はすべて原色昆虫大図鑑ⅠⅡⅢ(北隆館)によった。

《おしらせ》

- 1968年7月~8月に鹿大生物研究会が台湾紅頭嶼の生物調査を行った際の報告書がそれぞれ、甲虫編と蝶編の2部に分かれてすでに出来上っています。御希望の方はどうぞ。尚、部数には制限があります。

<甲虫編> 執筆者; 楨原 寛, 大平仁夫 (送料別 500円)

<蝶編> 執筆者; 福田晴夫, 高原敏夫, 橋元洋一, 根伸樹, 阪本伸夫 ←(坂)を挿入
(送料別 1,800円)

尚、詳しい内容については、LEBEN 13号の(おしらせ)で紹介してあります。

- この度、LEBEN 9号~14号までの価格が決まりました。御希望の方はどうぞ。尚、部数には制限があります。

LEBEN 9号~14号 (送料別 800円)

栗野採集報告

理学部 2年 村上 哲朗

理学部 1年 樋口 賢治

水産学部 1年 田中 和臣

1976年6月18日～20日に行なわれた合宿と合わせて、同一場所における個人的な採集記録を発表する。合宿の際は18日に、大野、木下、神園、津田、田口が先発し、他は19日から参加した。

○メンバー：芝敏晃、出水英治、福田勝則、池田秀樹、大野和朗、中川耕人、二町一成、宮原克敏、宮本和久、池田慎太郎、大郷光則、神門礼次、神園政行、木下寛之、古賀俊光、仙場英俊、平川力、三隅和幸、村上哲朗、池崎つゆみ、猪崎佳子、小島貴志、柴田俊幸、田口幸治、田中和臣、津田勝男、樋口賢治、前田信孝、副島洋子

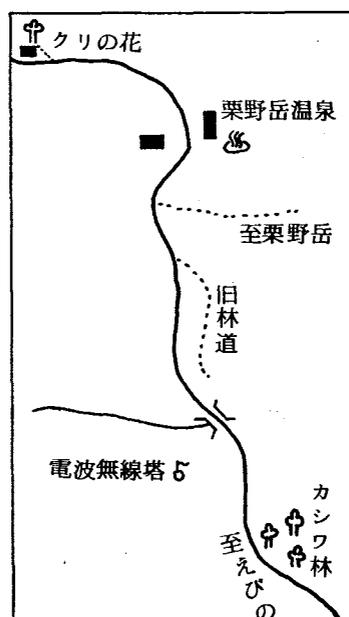
○日程、コース：

18日；西鹿兒島駅（16：00）■栗野駅（17：34）⇒栗野岳温泉

19日；西鹿兒島駅（12：18）■栗野駅（13：56）⇒栗野岳温泉

20日；栗野岳温泉 ⇒ 栗野駅（17：43）■西鹿兒島駅（19：25）

※注・・参加者名は学年順。コースについては■は自動車、⇒はタクシーを表わす。



A. 鱗翅目

I. チョウ類

<セセリチョウ科>

1. ダイミョウセセリ (1頭, V. 4, 木下)

2. ヒメキマダラセセリ

カシワ林 (2♂1♀, M. 20, 池田秀)；栗野岳温泉 (4頭, M. 19, 津田)；(1♀, M. 20, 古賀) (1♀, M. 20, 柴田)

3. チャバネセセリ (2♀, X. 27, 池田秀)

4. ミヤマチャバネセセリ (1頭, V. 20, 木下)

<アゲハチョウ科>

5. アオスジアゲハ (1頭, V. 4, 木下)

6. クロアゲハ

(1♂1♀, V. 20, 小島); (ピーテングにより4令幼虫1頭をミヤマシキミから採集, V. 20, 神園)

<シロチョウ科>

7. スジグロシロチョウ

カシワ林(1♀, V. 20, 池田秀); (1♂, V. 19, 古賀)(1♂1♀, V. 20, 柴田)

8. キチョウ

カシワ林(1♂, V. 20, 池田秀); (1♀, V. 19, 古賀)(1♂, V. 20, 小島)(1♀, V. 20, 柴田)

9. モンキチョウ カシワ林(1♀, VI. 4, 田口)

<シジミチョウ科>

10. ムラサキシジミ カシワ林(2♀, V. 20, 池田秀); (1♂2♀, VI. 4, 田口)

11. ミズイロオナガシジミ

カシワ林(2頭, VI. 3, 前田)(1頭, VI. 4, 古賀)(2頭, VI. 4, 津田)(2頭, VI. 4, 前田)(3頭, VI. 4, 田中)

12. ウスイロオナガシジミ

カシワ林(5頭, VI. 3, 津田)(6頭, VI. 3, 前田)(3頭, VI. 4, 古賀)(6頭, VI. 4, 前田)(3頭, VI. 4, 津田)(6頭, VI. 4, 田中)

13. キリシマミドリシジミ

旧林道(2♀, VI. 7, 池田秀); 温泉からカシワ林間のアカガシの小木を手の届く範囲で調べた所, 卵殻29個, 寄生卵5個, 未孵化卵4個が見つかった。(神園, 6月20日)

14. ベニシジミ

(1♀, V. 20, 池田秀)(1♀, V. 20, 古賀)(1♂, V. 20, 柴田); カシワ林(1♂, VI. 4, 田口); (1♂, X. 27, 池田秀)

15. ルリシジミ カシワ林(1♂1♀, VI. 4, 田口); (2♀, V. 9, 木下)

16. ヤクシマルリシジミ (1♀, V. 20, 仙場)

17. サツマシジミ

(1♂, V. 9, 木下)(1♀, V. 19, 仙場)(1♂, V. 19, 古賀)(1♂, V. 20, 木下)

<マダラチョウ科>

18. アサギマダラ

栗野岳温泉(1♀, V. 19, 田口); (1♂, V. 20, 古賀)(1♂, V. 20, 木下)

(1♂, V. 20, 大郷); カシワ林(1♂, X. 27, 池田秀)

<タテハチョウ科>

19. ミドリヒョウモン (1♂, V. 20, 古賀)

20. オオウラギンスジヒョウモン

カシワ林(1♂, V. 20, 池田秀)(1頭, VI. 4, 古賀)(1♀, VI. 4, 前田)

21. ウラギンヒョウモン

牧場(1頭, V. 20, 津田); (1♂, V. 20, 古賀)(3♂, V. 20, 小島)(
2♂, V. 20, 柴田); カシワ林(1♂目撃, V. 21, 神園)(1♂1♀, VI. 4, 田口)

22. ツماغロヒョウモン

(1♂1♀, V. 20, 柴田); カシワ林(1♂, V. 4, 田口); (2♂2♀, X. 27,
池田秀)

23. イチモンジチョウ

カシワ林(1♀, V. 20, 池田秀); (7♂1♀, VI. 4, 田口)(1♀, V. 20, 小
島)

24. コミスジ カシワ林(1♂, V. 20, 池田秀)(1♂, V. 20, 柴田)

25. イシガケチョウ 栗野岳温泉(1♀, VI. 4, 田口)

<ジャノメチョウ科>

26. ウラナミジャノメ

カシワ林(1頭, V. 20, 津田); (1♂, V. 20, 池田秀)(1♂, V. 4, 古賀)
(1♂, [右後翅裏面第2室の眼紋の黒色部が消失したもの。] V. 21, 神園)

27. ヤマキマダラヒカゲ

(1♀, V. 21, 二町); カシワ林(1♂, V. 21, 神園)

28. コジャノメ カシワ林(1♂, V. 20, 池田秀); (1頭, V. 20, 柴田)

II ガ 類 (特に採集場所がないものは栗野岳温泉付近である。)

<スズメガ科>

1. モモスズメ

(2頭, V. 18, 二町)(1頭, V. 19, 池田)(2頭, V. 19, 田口)(1頭,
VI. 3, 田口)

2. クチバスズメ (1頭, VI. 3, 田口)

3. ブドウスズメ (2頭, VI. 3, 田口)

4. クロホウジャク (1頭, VI. 3, 田口)

5. キイロスズメ (1頭, V. 18, 田口)(1頭, V. 19, 田口)

<ヤママユガ科>

6. オオミズアオ (1♂, V. 18, 田口)

<ヒトリガ科>

7. マエグロホソバ (1♂, V. 18, 二町) (2♂4♀, V. 18, 田口) (2♂1♀, V. 3, 田口)
8. ヨツボシホソバ (1♀, V. 18, 二町) (1♀, V. 18, 田口) (2♂, V. 20, 池田) (3♂, V. 3, 田口)
9. キベリネズミホソバ (1頭, V. 18, 田口) (1頭, V. 19, 田口)
10. キマエクロホソバ (3頭, V. 18, 田口)
11. アカスジシロコケガ (1♀, V. 18, 田口) (2♂, V. 3, 田口)
12. オオベニヘリコケガ (1頭, V. 20, 田口)
13. ベニヘリコケガ (1頭, V. 3, 田口)
14. ハガタキベニコケガ (1頭, V. 3, 田口)
15. ゴマダラベニコケガ (1頭, V. 18, 田口) (1頭, V. 3, 田口)
16. カクモンヒトリ (1頭, V. 20, 池田)
17. アカヒトリ (3頭, V. 3, 田口)
18. キハラゴマダラヒトリ (1頭, V. 4, 田口)

<ヤガ科>

19. ホリシャケンモン (1頭, V. 18, 二町)
20. シマケンモン (1頭, V. 4, 田口)
21. タマナヤガ (1頭, V. 3, 田口)
22. カブラヤガ (1♀, V. 18, 田口)
23. カバスジャガ (1頭, V. 3, 田口)
24. オオカバスジャガ (1頭, V. 3, 田口)
25. コウスチャヤガ (1頭, V. 3, 田口)
26. ハイイロキシタヤガ (1頭, V. 18, 二町)
27. フタスジヨトウ (2頭, V. 18, 二町)
28. ノコメセダカヨトウ (1頭, V. 3, 田口)
29. シロテンクロヨトウ (1頭, V. 19, 田口)
30. シロテンウスグロヨトウ (1頭, V. 19, 田口)
31. アヤナミツマキリヨトウ (1頭, V. 18, 二町)
32. ウススジギンガ (1頭, V. 3, 田口)
33. マエキリンガ (1頭, V. 19, 田口)
34. ギンモンシロウワバ (1頭, V. 19, 田口)
35. キクケンウワバ (1頭, V. 18, 田口) (1頭, V. 19, 田口)
36. シロスジトモエ (1頭, V. 3, 田口)
37. ムクゲコノハ (1頭, V. 18, 二町)

38. タイワンキシタクチバ (1頭, V. 18, 二町)
39. オオシラフクチバ (3頭, VI. 3, 田口)
40. アヤクチバ (1頭, VI. 3, 田口)
41. オオシロテンクチバ (1頭, VI. 18, 田口)
42. ヒメクビグロクチバ (2頭, VI. 3, 田口)
43. ヤマガタアツバ (3頭, VI. 3, 田口)
44. クロキシタアツバ (2頭, VI. 3, 田口)
45. シラナミクロアツバ (1頭, VI. 18, 二町) (1頭, VI. 3, 田口)
46. オオアカマエアツバ (3頭, VI. 3, 田口)
47. フタスジアツバ (1頭, VI. 18, 二町) (1頭, VI. 20, 田口)

<シャチホコガ科>

48. ヒメシャチホコ (1頭, VI. 18, 田口)
49. ギンモンズズメモドキ (1頭, VI. 3, 田口)
50. アオシャチホコ (1頭, VI. 3, 田口)
51. オオアオシャチホコ (1頭, VI. 18, 田口)
52. ツマジロシャチホコ (3♂, VI. 18, 二町)
53. クビワシャチホコ (2♂, VI. 18, 二町) (2頭, VI. 3, 田口)
54. カバイロモクメシャチホコ (1頭, VI. 18, 二町)
55. オオエグリシャチホコ (1頭, VI. 18, 田口)
56. キシャチホコ (1頭, VI. 18, 二町)
57. ホソバネグロシャチホコ (1頭, VI. 4, 田口)
58. ツマキシシャチホコ 横川町 (1頭, VI. 18, 二町); (1頭, VI. 3, 田口)
59. ホソバシャチホコ
(2♂, VI. 18, 二町) (3♂, VI. 18, 田口) (1♂, VI. 20, 田口) (2♂,
VI. 3, 田口)

<ドクガ科>

60. シタキドクガ (1♂, VI. 3, 田口) (1♂, VI. 4, 田口)
61. スゲオオドクガ
(1頭, VI. 18, 二町) (1♂1♀, VI. 18, 田口) (1♂, VI. 19, 田口)
62. シロオビドクガ
(1♂, VI. 18, 二町) (1♂, VI. 19, 田口) (2♂, VI. 3, 田口)
63. フタホシドクガ (1頭, VI. 3, 田口)

<カレハガ科>

64. ギンボシカレハ (1頭, VI. 18, 田口)
65. タケカレハ
(1頭, VI. 18, 田口) (1♂, VI. 19, 池田) (1頭, VI. 4, 田口)

<オビガ科>

66. オビガ (1頭, M. 18, 田口) (1頭, M. 19, 二町)

<トガリバ科>

67. モントガリバ (1頭, M. 3, 田口)

<カギバ科>

68. ヒトツメカギバ (1頭, M. 4, 田口)

69. モンウスギヌカギバ (1頭, M. 4, 田口)

70. ウスギヌカギバ

(1頭, M. 18, 二町) (1頭, M. 18, 田口) (1頭, M. 19, 田口) (1頭, M. 20, 池田) (1頭, M. 4, 田口)

71. オビカギバ (2頭, M. 4, 田口)

72. ギンモンカギバ (1頭, M. 3, 津田)

73. ヤマトカギバ (1頭, M. 4, 田口)

<シャクガ科>

74. ハスオビトガリシャク (1頭, M. 18, 田口)

75. エグリトガリシャク (2頭, M. 19, 田口) (1頭, M. 20, 池田)

76. コアヤシャク (1頭, M. 19, 池田)

77. ツバメアオシャク (1頭, M. 18, 田口)

78. キバラヒメアオシャク (1頭, M. 19, 田口)

79. アカホシヒメアオシャク (1頭, M. 18, 二町)

80. ウスキクロテンヒメシャク (1頭, M. 18, 二町)

81. ケベリシロナミシャク (2頭, M. 3, 田口)

82. ウストビモンナミシャク

(1頭, M. 18, 田口) (1頭, M. 19, 田口) (1頭, M. 20, 池田) (1頭, M. 3, 田口)

83. キガシラオオナミシャク (1頭, M. 4, 田口)

84. オオハガタナミシャク (1頭, M. 18, 二町) (3頭, M. 3, 田口)

85. ビロウドナミシャク (1頭, M. 18, 二町) (1頭, M. 18, 田口)

86. ナミスジエダシャク (2頭, M. 3, 田口) (1頭, M. 4, 田口)

87. フタマタシロナミシャク (1頭, M. 19, 田口)

88. クロヒメエダシャク (1頭, M. 19, 田口)

89. ツマキトビエダシャク (2頭, M. 18, 田口)

90. キスジシロエダシャク (1頭, M. 18, 二町) (1頭, M. 20, 池田)

91. フタホシシロエダシャク (1頭, M. 19, 田口) (1頭, M. 4, 田口)

92. バラシロエダシャク (1頭, M. 19, 田口) (1頭, M. 4, 田口)

93. スカシエダシャク (5頭, M. 3, 田口) (1頭, M. 4, 田口)

94. トビカギバエダシャク (1頭, VI. 3, 田口)
95. トンボエダシャク カシワ林 (1頭, VI. 20, 池田)
96. ヒロオビトンボエダシャク カシワ林 (1頭, VI. 4, 田口)
97. キオビゴマダラエダシャク (1頭, VI. 20, 二町) (2頭, VI. 3, 田口)
98. オオゴマダラエダシャク (1頭, VI. 18, 二町) (1頭, VI. 18, 田口)
99. クロフオオシロエダシャク
横川町 (1頭, VI. 18, 二町); (1頭, VI. 4, 田口)
100. クロフシロエダシャク (1頭, VI. 18, 田口) (5頭, VI. 3, 田口)
101. クロクモダシャク 横川町 (1頭, VI. 18, 二町) ←(クロクモエダシャク)へ訂正
102. ナカウスエダシャク (1頭, VI. 18, 二町) (5頭, VI. 18, 田口)
103. リンゴツノエダシャク (2頭, VI. 3, 田口) (1頭, VI. 4, 田口)
104. セプトエダシャク (1頭, VI. 3, 田口)
105. フトフタオビエダシャク (1頭, VI. 19, 田口) (1頭, VI. 3, 田口)
106. ヒロオビオオエダシャク (1頭, VI. 19, 田口) (1頭, VI. 3, 田口)
107. アミメオオエダシャク (1頭, VI. 3, 田口)
108. ウスクモエダシャク (4頭, VI. 3, 田口)
109. ヨスジキエダシャク (1頭, VI. 18, 田口) (1頭, VI. 3, 田口)
110. ウラベニエダシャク (1頭, VI. 3, 田口)
111. ウスキツバメエダシャク (1頭, VI. 3, 田口)
112. コガタツバメエダシャク (1頭, VI. 18, 田口)
113. シロツバメエダシャク (2頭, VI. 18, 田口) (1頭, VI. 19, 二町)
114. トラフツバメエダシャク (1頭, VI. 18, 田口) (3頭, VI. 3, 田口)

<イラガ科>

115. ナシイラガ (1頭, VI. 18, 田口) (2頭, VI. 3, 田口)

<メイガ科>

116. ツトガ (1頭, VI. 3, 田口)
117. ウスグロノメイガ (1頭, VI. 18, 二町)
118. シロマダラノメイガ (1頭, VI. 4, 田口)
119. クロヘリキノメイガ (1頭, VI. 18, 二町)
120. モンキクロノメイガ (1頭, VI. 18, 二町) (2頭, VI. 3, 田口)
121. タイワンモンキノメイガ (1頭, VI. 18, 二町)
122. マエアカスカシノメイガ (3頭, VI. 3, 田口)
123. マダラシロオオノメイガ (2頭, VI. 19, 田口)
124. ウドノメイガ (1頭, VI. 3, 田口)
125. カギバノメイガ (1頭, VI. 3, 田口)
126. マエキノメイガ (1頭, VI. 3, 田口)

127. モンスカシキノメイガ (2頭, VI. 3, 田口)
 128. オオクロヘリキノメイガ (1頭, VI. 3, 田口)
 129. クロヘリキノメイガ (2頭, VI. 19, 田口)

<考察>

合宿は雨もようだったが割と採集できた。飛来した蛾ではシャクガ類が多かった。8時頃から9時頃がピークで夜半は少なくなった。明方つけっぱなしになっていたブラックライトをみるとブドウスズメ、キイロスズメ、ウスギヌカギバ、モンウスギヌカギバなどがじっととまっていた。昼間採集できた蛾はトンボエダシャク、ヒロオビトンボエダシャクぐらいだった。なお合宿後7月3日、4日にまた栗野岳で採集する機会があったがこのときの蛾類相は合宿のときとあまり変化がなかったようだ。

B. 鞘翅目

<ハンミョウ科>

1. ニワハンミョウ (1頭, VI. 20, 田口); カシワ林 (1頭, VI. 20, 津田)

<クワガタムシ科>

2. ミヤマクワガタ (1♂1♀, VI. 18, 津田) (1♂1♀, VI. 3, 津田)
 3. ノコギリクワガタ (1♂, VI. 3, 津田)
 4. コクワガタ (2♂, VI. 18, 津田)

<コガネムシ科>

5. ツノコガネ (6♂4♀, VI. 19, 津田); カシワ林 (1♂, VI. 20, 津田)
 6. カドマルエンマコガネ (25頭, VI. 19, 津田)
 7. オオマグソコガネ (59頭, VI. 19, 津田)
 8. フチケマグソコガネ (12頭, VI. 19, 津田)
 9. ヒゲナガビロウドコガネ
 (14♂7♀, VI. 18, 津田) (3♂, VI. 19, 芝) (1頭, VI. 19, 田中)
 10. オオカンショコガネ (1頭, VI. 19, 芝) (1頭, VI. 19, 田中)
 11. マメコガネ
 栗野岳温泉 (6頭, VI. 19, 芝); カシワ林 (1頭, VI. 18, 津田) (1頭, VI. 20, 津田) (1頭, VI. 4, 津田)
 12. コイチャコガネ
 カシワ林 (2頭, VI. 18, 津田) (1頭, VI. 19, 芝) (1頭, VI. 19, 津田) (1頭, VI. 20, 津田) (2頭, VI. 4, 田中)
 13. コガネムシ (3頭, VI. 18, 津田)
 14. タケムラスジコガネ 栗野岳温泉 (4頭, VI. 19, 芝)

15. スジコガネ (多数, M. 18, 大野) (多数, M. 18, 津田)
16. アオドウガネ
(11頭, M. 18, 大野) (1頭, M. 18, 津田) (1頭, M. 19, 芝)
17. ツヤコガネ
(多数, M. 18, 大野) (多数, M. 18, 津田) (2頭, M. 19, 芝)
18. セマダラコガネ 栗野岳温泉 (1頭, M. 18, 津田) (2頭, M. 4, 津田)
19. ヒラタハナムグリ (4頭, M. 20, 津田) (1頭, M. 20, 田中)

<タママシ科>

20. シロオビナガボソタママシ
栗野岳温泉～カシワ林 (1頭, M. 19, 津田) (1頭, M. 4, 津田)
21. クズノチビタママシ 栗野岳温泉～カシワ林 (1頭, M. 4, 津田)

<コメツキムシ科>

22. サビキコリ 栗野岳温泉 (2頭, M. 19, 津田)
23. ムナビロサビキコリ (1頭, M. 19, 田中)
24. ヒゲコメツキ 栗野岳温泉 (1♀, M. 19, 津田) (1♂, M. 3, 津田)
25. ムネスジダングラコメツキ (1頭, M. 3, 津田) (1頭, M. 4, 津田)
26. ヨツボシムナボソコメツキ (1頭, M. 19, 田中)

<ジョウカイボン科>

27. キンイロジョウカイ
栗野岳温泉～カシワ林 (2頭, M. 20, 津田) (1頭, M. 20, 津田)

<ベニボタル科>

28. カクムネベニボタル 栗野岳温泉 (1頭, M. 19, 津田)

<コメツキモドキ科>

29. ルイスコメツキモドキ 栗野岳温泉 (1頭, M. 18, 津田)

<テントウムシ科>

30. テントウムシ (1頭, M. 18, 津田); 栗野岳温泉 (2頭, M. 4, 津田)
31. キイロテントウ カシワ林 (1頭, M. 19, 津田)

<クチキムシ科>

32. キイロクチキムシ
(1頭, M. 19, 古賀) (1頭, M. 19, 田中) (1頭, M. 20, 田中)

<アリモドキ科>

33. ケナガクビボソムシ (1頭, M. 19, 田中)

<カミキリムシ科>

34. ノコギリカミキリ 栗野岳温泉～カシワ林 (1頭, M. 18, 津田)
35. ホソカミキリ
(1頭, M. 18, 神園) (1頭, M. 30, 村上) (1頭, M. 4, 田中)

叩き網によって採集。

36. カラカネハナカミキリ
(3頭, V. 9, 三隅)(2頭, V. 9, 木下)(1頭, M. 19, 三隅)(1頭, M. 20, 田中)
クリやアカガシの花上にて採集。
37. ピックニセハムシハナカミキリ (1頭, V. 9, 木下)
カエデの花上にて採集。鹿児島県新記録。
38. キバネニセハムシハナカミキリ (4頭, V. 9, 木下)(3頭, V. 9, 三隅)
カエデやアカガシの花上にて採集。
39. ヒナルリハナカミキリ
(1頭, V. 5, 出水)(2頭, V. 9, 木下)(2頭, V. 9, 三隅)
カエデやアカガシの花上にて採集。
40. フタオビチビハナカミキリ (6頭, V. 9, 木下)
41. チャイロヒメハナカミキリ (16頭, V. 9, 三隅)(1頭, M. 19, 木下)
ハクサンボクなどの花上にて採集。
42. ヘリウスハナカミキリ (3頭, V. 9, 木下)(1♂1♀, V. 9, 三隅)
夕刻 曇天時に種不明の花上にて採集。
43. チビハナカミキリ (1頭, V. 5, 出水)
カエデの花上にて採集。鹿児島県新記録。
44. ヤマトキモンハナカミキリ (1頭, M. 20, 村上)
クリの花上にて採集。県内での最近の記録は全くなかった。
45. アオバホソハナカミキリ
(1頭, V. 9, 木下)(1頭, M. 19, 宮原); 栗野岳温泉付近(4♂1♀, M. 20, 出水)
クリやつる性の白い花上にて採集。
46. ニンフハナカミキリ
(1頭, M. 19, 古賀)(1♂, M. 20, 出水)(3頭, M. 20, 村上)(1頭, M. 20, 田中)
種不明の白い花上にて採集。
47. タテジマハナカミキリ
温泉付近(2♂2♀, M. 20, 出水)(4頭, M. 20, 宮原)(3頭, M. 20, 津田)
クリやつる性の白い花上にて採集。
48. ヤツボシハナカミキリ (1頭, V. 9, 木下)(1頭, M. 20, 仙場)
飛翔中の個体を採集。
49. ホソハナカミキリ (1頭, V. 9, 三隅)
ハクサンボクの花上にて採集。

50. クロカミキリ (1頭, M. 20, 出水) (1♂1♀, M. 20, 宮原)
夜間アカマツの伐採木上を歩行中の個体を採集。
51. トビイロカミキリ
(1頭, M. 19, 古賀) (2♀, M. 20, 宮原) (1頭, M. 20, 仙場) (1頭, M. 30, 三隅) (1♂1♀, M. 20, 田中) (1頭, M. 4, 田中)
枯枝の叩き網によって採集。
52. ヨツボシカミキリ (1頭, M. 20, 木下)
クリの花上にて採集。
53. トラフホソバネカミキリ
栗野岳温泉付近(1頭, M. 19, 宮本) (1頭, M. 20, 津田)
ヤブツバキの葉上にて採集。
54. ミドリカミキリ (1頭, M. 20, 宮原)
55. ヨツボシチビヒラタカミキリ
カシワ林(7頭, V. 5, 出水) (18頭, V. 9, 三隅) (12頭, V. 9, 木下)
カシワの枯枝の叩き網で多数得られた。出限期は5月中旬までのようである。鹿児島県新記録。
56. ニイジマトラカミキリ 栗野岳温泉付近(1頭, M. 4, 津田)
57. ウスイロトラカミキリ (1頭, M. 30, 三隅)
伐採木に飛来してきたものを採集。
58. ムネマダラトラカミキリ 栗野岳温泉〜カシワ林(1頭, M. 19, 津田)
59. エグリトラカミキリ 栗野岳温泉〜カシワ林(1頭, M. 20, 木下)
60. トゲヒゲトラカミキリ
栗野岳温泉〜カシワ林(1頭, V. 5, 出水) (1頭, V. 9, 三隅) (2頭, M. 19, 田中) (1頭, M. 20, 津田)
カエデやハクサンボクなどの花上や伐採木上にて採集。
61. シロトラカミキリ (2頭, V. 9, 三隅) (1頭, M. 20, 二町)
ハクサンボクなどの花上にて採集。
62. ベニカミキリ (1頭, M. 20, 三隅)
栗の花上にて採集。
63. ホタルカミキリ
(1頭, V. 9, 木下) (1頭, M. 20, 仙場) (1頭, M. 20, 田中)
伐採木上にて採集。
64. ナガゴマフカミキリ (1頭, M. 20, 木下) (1頭, M. 30, 村上)
65. カタジロゴマフカミキリ 栗野岳温泉付近(1頭, M. 20, 津田)
66. タテスジゴマフカミキリ
(1頭, M. 18, 木下) (1頭, M. 19, 宮原) (1頭, M. 20, 村上) (1頭,

M. 20, 三隅) (1頭 M. 20, 田中)

67. キクスイモドキカミキリ

栗野岳温泉〜カシワ林(3頭 V. 5, 出水); (1頭 V. 9, 三隅) (1頭 M. 18, 木下) (1頭 M. 19, 三隅) (1頭 M. 20, 木下) (1頭 M. 20, 三隅) (1頭 M. 20, 田中)

枯枝の叩き網によって採集。

68. クビジロカミキリ カシワ林(1頭 M. 20, 田中)

ツルウメモドキの叩き網によって採集。

69. ヒメアヤモンチビカミキリ (1頭 M. 20, 三隅)

枯枝の叩き網によって採集。

70. キボシチビカミキリ (1頭 M. 19, 木下)

燈火にて採集。鹿児島県2頭目の記録と思われる。

71. ヒトオビチビカミキリ (1頭 M. 30, 三隅)

枯枝の叩き網によって採集。一昨年県新記録としてえられたが昨年は採集されていない。

72. タテジマカミキリ

栗野岳温泉付近(2頭 M. 19, 芝) (1頭 M. 20, 村上)

カクレミノを後食中の個体を採集。センノキの枝上でも得られた。

73. ドウボソカミキリ

カシワ林(1頭 V. 5, 出水); (1頭 V. 9, 木下) (1頭 V. 9, 三隅) (1頭 M. 19, 三隅) (1頭 M. 20, 三隅)

枯れた細いつる性の植物の叩き網によって採集。

74. ハスオビヒゲナガカミキリ (1頭 M. 19, 三隅)

75. トガリシロオビサビカミキリ

栗野岳温泉〜カシワ林(1頭 M. 18, 木下); (3頭 M. 20, 三隅)

76. アトジロサビカミキリ (2頭 V. 9, 木下) (1頭 M. 4, 田中)

枯枝の叩き網によって採集。

77. クワサビカミキリ

栗野岳温泉〜カシワ林(2♂1♀, V. 5, 出水) (1頭 M. 19, 木下) (1頭 M. 20, 木下) (1頭 M. 30, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

78. ツチイロフトヒゲカミキリ カシワ林(1頭 X. 3, 村上)

成虫越冬種である。

79. セダカコブヤハズカミキリ

栗野岳温泉〜カシワ林(1♂, M. 19, 出水); カシワ林(1頭 M. 20, 田中)

枯枝の叩き網によって採集。成虫越冬種である。

80. ヤハズカミキリ (1♀, M. 19, 宮原) (1頭 M. 20, 田中)

葉のついた枯枝の叩き網によって採集。

81. チャボヒゲナガカミキリ

栗野岳温泉～カシワ林(2♂2♀, V.5, 出水)(1♀, M.19, 出水);(4頭, V.9, 木下)(1頭, M.20, 宮原)(1頭, M.20, 村上)(1頭, M.20, 三隅)

枯枝の叩き網によって採集。

82. ヒメヒゲナガカミキリ

栗野岳温泉～カシワ林(1頭, M.18, 津田);(1頭, M.18, 神園)(1♀, M.19, 宮原)(1頭, M.19, 三隅)(1頭, M.20, 田中)(1頭, M.30, 村上)(4頭, M.7, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

83. ビロウドカミキリ

(1頭, V.9, 木下)(4頭, M.18, 木下);栗野岳温泉付近(1頭, M.19, 津田)(2頭, M.19, 田中);(1頭, M.19, 神園)(1頭, M.19, 三隅)(1頭, M.30, 三隅)(1頭, M.3, 津田)(1頭, M.4, 田中)

生木の叩き網や燈火によって採集。

84. ニセビロウドカミキリ (2頭, M.18, 木下)

85. セミスジコブヒゲカミキリ

(1頭, M.20, 神園)(1♀, M.20, 田中)(1頭, M.30, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

86. ホソヒゲケブカカミキリ

(2頭, M.20, 木下)(1頭, M.20, 村上)(1頭, M.30, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

87. ドイカミキリ

(3頭, M.20, 三隅)(1頭, M.20, 田中)(1頭, X.3, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。成虫越冬種である。

88. ヒトオビアラゲカミキリ

(4頭, V.5, 出水)(1頭, M.18, 神園)(1頭, M.20, 村上);栗野岳温泉付近;(1頭, M.20, 芝)

枯枝の叩き網によって採集。

89. フタオビアラゲカミキリ

(1頭, M.19, 三隅)(1頭, M.19, 木下)(1頭, M.20, 木下)(1頭, M.30, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

90. シロオビチビカミキリ

(4頭, M.19, 出水)(3頭, M.20, 村上)(4頭, M.20, 木下)(1頭, M.

20, 津田) (4頭, M. 20, 田中)

枯枝の叩き網によって採集。

91. クモノスモンサビカミキリ (2頭, M. 20, 木下)

枯枝の叩き網によって採集。

92. オビレカミキリ (1頭, M. 4, 田中)

枯れたつる性植物の叩き網によって採集。

93. ゴイシモモフトカミキリ

栗野岳温泉〜カシワ林(1♂, M. 19, 出水); (1♂, M. 19, 宮原)(9頭, M. 19, 木下)(1頭, M. 20, 村上)(7頭, M. 20, 木下)(1頭, M. 20, 三隅)(5頭, M. 20, 田中)(1頭, M. 30, 村上)(1頭, M. 30, 三隅)(1頭, M. 7, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。鹿児島県新記録。

94. トゲバカミキリ

(1頭, M. 20, 木下)(1頭, M. 20, 村上)(1頭, M. 30, 村上)(1頭, M. 7, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

95. シマトゲバカミキリ (1頭, M. 20, 出水)(1頭, M. 30, 三隅)

枯枝の叩き網によって採集。

96. ゴマダラモモフトカミキリ

(1頭, M. 19, 三隅)(1頭, M. 20, 木下)(1頭, M. 20, 神園)(1頭, M. 20, 田中)

枯枝の叩き網によって採集。

97. ガロアケシカミキリ

(1頭, M. 20, 宮原)(1頭, M. 20, 木下)(1頭, M. 20, 田中)

枯枝の叩き網によって採集。

98. アトモンマルケシカミキリ

(2頭, M. 18, 木下)(3頭, M. 19, 宮原)(5頭, M. 19, 木下)(3頭, M. 20, 宮原)(11頭, M. 20, 木下)(3頭, M. 20, 津田)(1頭, M. 20, 田中)(2頭, M. 4, 田中)(1頭, M. 7, 村上)

枯枝の叩き網によって採集。

99. キモンカミキリ (2頭, M. 20, 三隅)

ヤマウルシの葉を後食中の個体を採集。

100. ニセシラホシカミキリ

(1頭, M. 18, 神園)(1♂3♀, M. 19, 宮原)(1頭, M. 19, 木下)(1頭, M. 19, 仙場)(1頭, M. 19, 古賀)(1頭, M. 19, 津田)(1頭, M. 20, 出水)(4♂, M. 20, 宮原)(1頭, M. 20, 木下)(1頭, M. 30, 三隅)(4

頭, M. 20, 仙場) (1頭, M. 20, 村上) (1頭, M. 20, 田中) (1頭, M. 7, 村上)

ヤブツバキを後食している個体が見られた。

101. ヤツメカミキリ

栗野岳温泉付近 (1頭, M. 19, 津田); (1頭, M. 19, 木下) (2頭, M. 3, 津田)

燈下にて採集。 ←(燈火)へ訂正

102. シラホシカミキリ (1頭 M. 20, 木下)

103. リンゴカミキリ (1頭 M. 20, 宮原)

飛翔中の個体を採集。

104. ニセリンゴカミキリ (1頭, M. 20, 神園)

飛翔中の個体を採集。

<オトシブミ科>

105. ウスモンオトシブミ (1頭 M. 19, 古賀)

106. イタヤハマチャョッキリ (2頭, V. 9, 三隅)

107. ヒゲナガオトシブミ (1頭, M. 20, 三隅)

<ヒゲナガゾウムシ科>

108. シロヒゲナガゾウムシ (1頭 M. 20, 田中)

<ゾウムシ科>

109. シロコブゾウムシ 栗野岳温泉~カシワ林 (1♂1♀, M. 18, 津田)

110. カツオゾウムシ 栗野岳温泉付近 (1頭 M. 4, 津田)

111. オジロアシナガゾウムシ カシワ林 (1頭, M. 4, 津田)

112. ホホジロアシナガゾウムシ 栗野岳温泉付近 (1頭, M. 18, 津田)

113. クロアシナガゾウムシ (1頭 V. 9, 三隅)

<オサゾウムシ科>

114. オオゾウムシ (1頭 M. 18, 津田) (1頭 M. 19, 田中)

○カミキリムシ科においてエゾサビカミキリ, ヒメナガサビカミキリと思われるものやヒメハナカミキリ類もかなり採集されたが同定が確かでないため発表をひかえた。

○鱗翅目と鞘翅目の種の配列は原色昆虫大図鑑 I, II (北隆館) によった。ただしカミキリムシ科は原色日本昆虫生態図鑑 I カミキリムシ編 (保育社) によった。

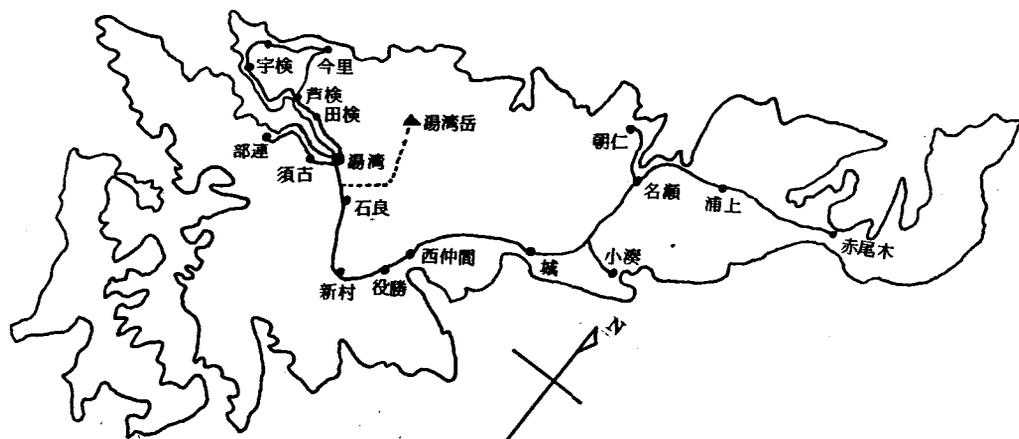
○ガ類を除いて, 採集地を記していないものは, すべて栗野岳においての採集個体である。

奄美採集報告

(1976年夏)

医学部	2年	神園	政行
理学部	1年	前田	三千治
理学部	1年	田口	幸治

1976年、7月12日～22日に奄美大島で行なわれた生物研究会夏季合宿の記録を報告する。なお、今回の合宿に際して、いろいろ御教示下さった、九州大学の槇原寛氏、また、御援助下さった、阿江茂氏、および、宿泊に関して便宜をはかって下さった、湯湾公民館の方々、さらに、名瀬でお世話になりました、鹿児島県教育庁の東喜美雄氏に、紙面を借りて御礼申し上げる。



○メンバー、福田勝則、出水英治、池田秀樹、大野和朗、宮本和久、中川耕人、宮原克敏、二町一成、木下寛之、神園政行、三隅和幸、村上哲朗、神門礼次、平川力、仙場英俊、池田慎太郎、前田信孝、津田勝男、小島貴志、田口幸治、前田三千治、樋口顕治、田中和臣、柴田俊幸、池崎つゆみ（なお、出水、福田は15日より参加した。）

○日程、コース

7月12日（晴）；鹿児島新港（6：00PM）～

13日(晴); 〰名瀬港(5:30AM) $\xrightarrow{\text{タクシー}}$ 湯湾(8:30AM)

13日以降は、湯湾を拠点に採集した。なお17日、18日は台風のため採集できなかった。

20日(晴); 湯湾(8:20AM) $\xrightarrow{\text{バス}}$ 名瀬新港(10:30AM)

ところが、台風のため船が欠航、市内の朝仁児童館を世話してもらい、落ち着き、付近を採集する。

21日(晴); 朝仁(4:30PM) \rightarrow 名瀬新港(5:30PM)

22日(晴); 名瀬新港(5:00AM) \sim 鹿児島新港(2:30PM)

※ コースの中で、 \sim は船、 \Rightarrow は車、 \rightarrow は徒歩を意味する。

A. 鱗翅目

I チョウ類

<セセリチョウ科>

1. オキナワビロウドセセリ

役勝 \sim 伐採地間(1♂, VI. 20, 出水); 役勝(1♂, VI. 15, 田中)

目撃……役勝 \sim 伐採地間で1頭を目撃(VI. 19, 出水)

少ない、赤尾木ではクロヨナをさがしたが、葉がかたく幼虫は見つからなかった。

2. アオバセセリ

田検(1♀, VI. 13, 前田信)(1♀, VI. 16, 前田信)(1頭, VI. 13, 田中); 湯湾岳(1♀, VI. 14, 池田秀)(1♀, VI. 14, 仙場)(1頭, VI. 15, 神園)(1頭, VI. 15, 木下)(1頭, VI. 19, 木下)(1♂, VI. 16, 田口)(2頭, VI. 16, 津田); 役勝(1♂, VI. 16, 村上); 西仲間(2♂, VI. 15, 村上); 城(1頭, VI. 14, 津田); 八津野(1頭, VI. 19, 出水)

3. チャバネセセリ

湯湾(2♂1♀, VI. 13, 田口)(1♀, VI. 14, 中川); 須古(1♀, VI. 16, 仙場); 西仲間(1♂, VI. 15, 村上)

4. クロセセリ

湯湾(1頭, VI. 15, 神園); 湯湾岳(1♀, VI. 14, 池田秀)(1頭, VI. 14, 仙場); 今里(1♀, VI. 19, 柴田); 西仲間(1♂, VI. 19, 池田秀); 八津野(1頭, VI. 19, 津田); 浦上(1♂, VI. 21, 前田信)……少ない。

※ オオシロモンセセリは全然見られなかった。

<アゲハチョウ科>

5. アオスジアゲハ

湯湾(1♂, VI. 13, 池田秀)(1頭, VI. 13, 木下); 田検(1♂, VI. 13, 前田

三) (1♂, VI. 16, 柴田); 湯湾岳 (1♀, VI. 14, 仙場); 西仲間 (1♀, VI. 15, 村上)……各地に普通

6. アゲハ

湯湾 (1♂, VI. 16, 池田秀); 湯湾岳 (1♂, VI. 19, 村上); 役勝 (1♀, VI. 16, 村上)……やや少い

7. ジャコウアゲハ

田検 (1♂, VI. 16, 神園) (1♀, VI. 13, 前田信); 湯湾岳 (1♀, VI. 16, 中川); 今里 (1♀, VI. 19, 前田信) (1♀, VI. 19, 前田三); 役勝 (1♂, VI. 16, 出水) (1♀, VI. 14, 村上) (1♂, VI. 15, 田中); 西仲間 (1♀, VI. 15, 村上); 八津野 (2♂, VI. 19, 田口) (3頭, VI. 19, 津田); 城 (1♂, VI. 14, 津田); 赤尾木 (2♂3♀, VI. 21, 福田) (3♂1♀, VI. 21, 木下) (1♀, VI. 21, 柴田); 朝仁 (1♂, VI. 21, 前田三)

湯湾, 西仲間では山地に見られ少なかったが, 赤尾木では多数花で吸蜜するのが見られた。

8. クロアゲハ

湯湾 (1♂, VI. 15, 前田信) (1♀, VI. 13, 田中); 田検 (1♂, VI. 16, 福田) (1♂, VI. 16, 仙場) (1♂, VI. 13, 前田三) (1♂, VI. 15, 前田三) (1♀, VI. 17, 小島); 湯湾岳 (1♀, VI. 15, 木下) (1♂, VI. 14, 小島); 今里 (1♂, VI. 19, 前田信); 役勝 (1♀, VI. 19, 池田秀) (1♀, VI. 15, 田中); 西仲間 (1♂, VI. 19, 仙場); 石良 (1♂, VI. 15, 田口); 浦上 (1♂, VI. 21, 柴田)……各地で見られた。

9. シロオビアゲハ

城 (1♂, VI. 14, 前田信)

10. ナガサキアゲハ

湯湾 (1♂2♀, VI. 16, 池田秀) (1♀, VI. 13, 神園) (4♀, VI. 13, 村上) (4♀, VI. 13, 田口) (1♂1♀, VI. 13, 田中) (1♂2♀, VI. 14, 柴田) (2♀, VI. 15, 柴田) (1♀, VI. 18, 柴田) (2♀, VI. 15, 前田信) (1♀, VI. 15, 津田) (3♀, VI. 16, 前田三); 田検 (1♂2♀, VI. 16, 仙場) (1♀, VI. 13, 津田) (2♂1♀, VI. 13, 前田信) (1♂, VI. 14, 前田三) (1♂, VI. 16, 前田三) (2♀, VI. 15, 前田三) (3♀, VI. 16, 前田三); 湯湾岳 (1♀, VI. 14, 池田秀) (1♀, VI. 19, 村上) (1♀, VI. 16, 津田); 須古 (2♀, VI. 16, 仙場); 宇検 (1♀, VI. 14, 神園); 役勝 (2♀, VI. 16, 出水) (1♀, VI. 14, 村上) (1♂2♀, VI. 16, 木下); 西仲間 (1♂, VI. 13, 池田秀) (1♀, VI. 15, 田中); 城 (1♀, VI. 14, 津田); 小湊 (2♀, VI. 15, 福田); 赤尾木 (1♀, VI. 21, 福田); 浦上 (1♀, VI. 21, 前田信) (1♀, VI. 21, 柴田)……各地に普通

11. モンキアゲハ

湯灣(1♂, VII. 16, 池田秀)(1♂, VII. 16, 前田三); 田検(1♂, VII. 13, 前田三)(1♀, VII. 14, 前田三)(1♂, VII. 19, 前田三)(1♂, VII. 16, 柴田) 湯灣岳(1♂, VII. 19, 村上); 田検 ~ 湯灣岳(1頭, VII. 19, 木下); 芦検(1♂, VII. 13, 村上); 役勝(1♂, VII. 19, 仙場); 浦上(1♀, VII. 21, 小島)……各地に普通

12. カラスアゲハ

湯灣(1♂, VII. 16, 池田秀)(1♂, VII. 13, 神園)(1♂, VII. 19, 神園)(1♀, VII. 13, 仙場)(1♂, VII. 13, 村上)(1♂, VII. 13, 田中)(2♂, VII. 14, 柴田)(3♂, VII. 15, 前田信)(1♂, VII. 17, 小島)(1♀, VII. 19, 小島); 田検(1♀, VII. 13, 田口)(1♀, VII. 16, 前田信)(1♀, VII. 16, 前田信)(1♂, VII. 16, 柴田); 湯灣岳(1♂, VII. 14, 池田秀)(1♂, VII. 14, 仙場)(1♂, VII. 14, 柴田)(1♂, VII. 16, 津田)(1♂, VII. 16, 田口); 役勝(1♂1♀, VII. 19, 福田)(1♂, VII. 19, 池田秀)(1♀, VII. 19, 仙場); 須古(1♀, VII. 14, 田口); 石良(1♂, VII. 15, 田口); 西仲間(1♂, VII. 19, 福田)(3♂, VII. 13, 池田秀); 城(1♂, VII. 14, 前田信); 新村(2♀, VII. 19, 福田)(1♂, VII. 19, 池田秀); 赤尾木(1♂, VII. 21, 福田)(1♂, VII. 21, 木下)……各地に普通

<シロチョウ科>

13. モンシロチョウ

湯灣(1♂, VII. 16, 池田秀)(1♂, VII. 13, 田中)(1♂1♀, VII. 15, 柴田) 田検(1♂, VII. 13, 柴田)(1♀, VII. 15, 前田三); 芦検(1♂, VII. 13, 仙場)(1♂, VII. 13, 村上)……普通に見られた

14. ツマベニチョウ

湯灣(1♂, VII. 13, 池田秀)(1♂, VII. 14, 宮本)(1♂1♀, VII. 19, 木下)(1♀, VII. 13, 村上)(1♂, VII. 19, 池田慎)(2♂, VII. 13, 前田信)(3♂, VII. 19, 小島)(2♂, VII. 13, 田中)(1♂, VII. 15, 柴田)(1♂, VII. 19, 柴田); 田検(1♂, VII. 13, 小島)(1♂, VII. 13, 津田)(1♂1♀, VII. 13, 田口)(1♂, VII. 14, 前田三)(1♂, VII. 16, 前田三)(1♀, VII. 16, 前田信)(1♂, VII. 16, 柴田)(1♀, VII. 19, 柴田); 湯灣岳(1♀, VII. 14, 仙場)(1♂1♀, VII. 19, 村上)(1♀, VII. 14, 小島)(1頭, VII. 16, 津田); 今里(1♂1♀, VII. 19, 前田信)(5♂3♀, VII. 19, 前田三)(5♂1♀, VII. 19, 柴田); 石良(2♂, VII. 15, 中川)(5♂, VII. 15, 田口); 部連(1♂1♀, VII. 14, 田口); 西仲間(1♂, VII. 19, 福田)(1♂, VII. 19, 池田秀)(4♂, VII. 15, 村上)(2♂, VII. 19, 仙場)(1♂, VII. 19, 池田慎)

(1♂, VI. 19, 樋口); 役勝(1♀, VI. 20, 出水)(1♂, VI. 19, 福田)(1♂, VI. 19, 池田秀)(2♂, VI. 14, 村上)(1♂, VI. 19, 仙場); 下役勝(1♂, VI. 19, 福田); 上役勝(1♂, VI. 19, 池田秀); 新村(3♂1♀, VI. 19, 池田秀)(1♂1♀, VI. 20, 池田慎)(2♂1♀, VI. 15, 田中); 任用(1♂, VI. 19, 福田); 朝戸(1♂, VI. 15, 福田); 城(3♂1♀, VI. 14, 前田信)(3♂, VI. 14, 田中)(1♂1♀, VI. 14, 津田); 八津野(1♂, VI. 19, 田口); 名瀬(1♂, VI. 21, 前田三)……普通

15. キチョウ

湯湾(1♂, VI. 13, 池田秀)(1♂, VI. 18, 池田秀)(1♂, VI. 15, 柴田) 田検(1♂, VI. 16, 池田秀)(1♀, VI. 13, 田口)(1♂, VI. 14, 前田三)(1♂, VI. 15, 前田三); 須古(1♂, VI. 19, 宮本); 芦検(1♀, VI. 13, 村上); 部連(1頭, VI. 15, 津田); 城(1頭, VI. 14, 津田)……各地に普通に見られた

16. ギンモンウスキチョウ

浦上(1♀, VI. 20, 神園); 名瀬(1♂1♀目撃, VI. 21, 前田三)

<シジミチョウ科>

17. ムラサキシジミ

湯湾(1♀, VI. 13, 宮本)(1♀, VI. 13, 池田秀)(1♀, VI. 13, 神園)(1♀, VI. 13, 仙場)(1♀, VI. 13, 田中); 田検(1♀, VI. 14, 前田三)(1♀, VI. 16, 柴田); 湯湾岳(1♀, VI. 15, 神園)(1♀, VI. 19, 神園)(1♀, VI. 19, 村上)(1頭, VI. 19, 木下)(1♂, VI. 14, 柴田)(2♀, VI. 16, 田口)(1頭, VI. 16, 津田); 石良(1♀, VI. 15, 中川)(1♀, VI. 15, 田口); 西仲間(1♀, VI. 15, 村上); 城(1♂, VI. 14, 前田信)(1頭, VI. 14, 津田)……やや山地性と思われる

18. ウラナミシジミ

湯湾(1♂1♀, VI. 15, 柴田); 田検(1♂, VI. 13, 前田信)(1♂, VI. 13, 田口); 須古(1♂, VI. 14, 宮本); 今里(1♂, VI. 14, 神園); 西仲間(1♀, VI. 19, 池田秀)

19. オジロシジミ

湯湾(1♂, VI. 17, 小島)(1♂3♀, VI. 19, 小島); 田検(1♂, VI. 19, 神園)(1♀, VI. 13, 前田信); 今里(1♀, VI. 14, 神園); 今里 ~ 志戸勘(2頭, VI. 14, 木下)……海岸付近に見られ、少なかった。食草はノアズキと思われる。

20. アマミウラナミシジミ

湯湾(1♀, VI. 19, 宮本)(2♂1♀, VI. 13, 池田秀)(2♀, VI. 16, 池田秀)(1頭, VI. 13, 木下)(1♀, VI. 13, 仙場)(1♀, VI. 14, 田口)(1♂, VI.

14, 柴田) (1♂2♀, VII. 13, 神園) (1♀, VII. 13, 村上); 田検 (1♀, VII. 13, 中川) (2♀, VII. 14, 前田三) (1♂, VII. 16, 柴田) (3♀, VII. 15, 前田信) (2♀, VII. 16, 福田) (2♀, VII. 13, 小島); 湯灣岳 (1♂2♀, VII. 13, 池田秀) (2頭, VII. 15, 木下) (2頭, VII. 19, 木下) (1♀, VII. 14, 仙場) (9♂1♀, VII. 16, 田口) (4♂1♀, VII. 14, 柴田) (1♂1♀, VII. 15, 神園) (1♀, VII. 19, 神園) (1♂, VII. 19, 村上) (4♂1♀, VII. 16, 中川) (1♂, VII. 19, 村上); 役勝 (1♀, VII. 16, 出水) (1♂, VII. 14, 村上) (1♀, VII. 16, 村上); 八津野林道 (1♂1♀, VII. 19, 出水) (2♂1♀, VII. 19, 田口); 城 (4頭, VII. 14, 津田) (2♂5♀, VII. 14, 前田信) (3♂4♀, VII. 14, 田中) 今里 (2♀, VII. 14, 神園); 今里 ~ 志戸勘 (2頭, VII. 14, 木下); 名瀬 (1♂, VII. 20, 前田信); 西仲間 (5♂2♀, VII. 15, 村上); 浦上 (1♂2♀, VII. 21, 小島) (3♂2♀, VII. 21, 柴田); 朝戸 (1♂1♀, VII. 15, 出水) (2♀, VII. 15, 福田); 小湊 (2♀, VII. 15, 福田); 赤尾木 (3♂2♀, VII. 21, 福田)

21. ヤマトシジミ

湯灣 (1♂, VII. 13, 池田秀) (2頭, VII. 13, 木下) (1♀, VII. 16, 仙場) (2♀, VII. 15, 前田信) (1♂, VII. 13, 田中) (2♂1♀, VII. 13, 田口) (1♀, VII. 14, 田口) (1♀, VII. 14, 柴田) (1♂, VII. 15, 柴田) (1♀, VII. 13, 神園) (5♂, VII. 13, 村上); 湯灣岳 (1♂, VII. 19, 村上) (4♂2♀, VII. 14, 柴田); 田検 (1♂1♀, VII. 13, 前田信) (2♂1♀, VII. 13, 田口) (2頭, VII. 13, 津田) (2♂, VII. 13, 柴田) (1♂1♀, VII. 13, 前田三) (1♂, VII. 15, 前田三); 役勝 (1♀, VII. 14, 村上); 西仲間 (1♂, VII. 15, 村上); 城 (1♂1♀, VII. 14, 前田信) (1♂, VII. 14, 田中); 須古 (1♀, VII. 16, 田口); 石良 (1♂1♀, VII. 15, 田口); 名瀬 (1♀, VII. 21, 前田三); 赤尾木 (1♀, VII. 21, 神園) (1頭, VII. 21, 木下); 今里 ~ 志戸勘 (1頭, VII. 14, 木下); 小湊 (4頭, VII. 15, 福田); 朝仁 (1♂, VII. 21, 田中); 朝戸 (1頭, VII. 15, 福田)

22. シルビアシジミ

湯灣 (2♂, VII. 13, 池田秀) (1♂, VII. 16, 池田秀) (2♂, VII. 15, 前田信) (3頭, VII. 16, 福田) (数頭, VII. 17, 小島) (2♀, VII. 15, 柴田) (2♀, VII. 13, 神園) (1♀, VII. 15, 神園); 湯灣岳 (2♂, VII. 15, 池田秀) (6♂1♀, VII. 15, 仙場); 田検 (1♀, VII. 13, 前田信) (3頭, VII. 16, 福田) (数頭, VII. 17, 小島) (2♂, VII. 13, 前田三); 城 (5頭, VII. 14, 津田) (2♂2♀, VII. 14, 前田信) (4♂3♀, VII. 14, 田中); 西仲間 (2♂1♀, VII. 13, 神園) (1♀, VII. 13, 池田秀) (1頭, VII. 13, 木下); 宇検 (1頭, VII. 14, 木下); 須古 ~ 部連 (1♀, VII. 14, 中川); 部連 (1♂, VII. 14, 田口); 役勝 (1♀, VII. 14, 村上); 今里 (1♂, VII. 14, 神園); 名瀬 (1♂, VII. 20, 柴田) (4♂2♀, VII. 21, 柴田) (数頭, VII. 21, 小島)

考察、城では海岸に多数見られた。湯湾岳の7合目では、♀がヤハズソウに産卵するのが見られた。名前のくれないの塔で、たくさんの個体が飛んでいるのが見られた。ヤハズソウのあるところでは、必ずといってよいほど見られた。今里ではコメツブウマゴヤシのあるところでも見られた。

23. ヤクシマルリシジミ

湯湾岳(1♂, VI.15, 神園)(1♂, VI.16, 田口)(1♀, VI.19, 神園); 役勝(1♀, VI.16, 出水)(1♂, VI.16, 木下)

考察、山地性である。食草には気をつけていたが、確認できなかった。しかし、役勝には、イスノキがあった。

24. サツマシジミ

湯湾岳(1♀, VI.15, 神園)……湯湾岳山頂付近での1♀のみ。白い花のまわりを飛んでいた。産卵中かとも思われたが、高くて確認できなかった。

25. イワカワシジミ……幼虫、卵を採集したのみ。浦上では幼虫の数は多かった。

<ウラギンシジミ科>

26. ウラギンシジミ

湯湾 ~ 宇検(1♀, VI.14, 木下); 田検(1♂, VI.13, 柴田); 田検 ~ 芦検(1♀, VI.13, 仙場); 今里(1♀, VI.19, 前田三)

<マダラチョウ科>

27. カバマダラ

湯湾(1♀, VI.13, 池田秀)(1♀, VI.13, 村上)(1♂, VI.13, 田中)(1♀, VI.13, 仙場); 田検(4♂, VI.13, 前田信)(1♂1♀, VI.14, 田中)(1♂1♀, VI.13, 小島)(1頭, VI.13, 前田三)(2♂1♀, VI.13, 柴田)(2♂, VI.16, 柴田)(4頭, VI.13, 津田)(2♂1♀, VI.13, 田口); 今里(2♂, VI.14, 神園); 今里 ~ 志戸勘(3♂2♀, VI.14, 木下); 須古(1♂, VI.14, 中川); 部連(1♀, VI.14, 中川)(2♂, VI.14, 田口); 新村(2♂, VI.16, 村上)(1♀, VI.19, 福田); 城(6♂2♀, VI.14, 前田信)(2♂3♀, VI.14, 田中)(3頭, VI.14, 津田); 住用(2♀, VI.19, 福田); 西仲間(3♂, VI.13, 池田秀)(1♀, VI.19, 池田秀); 小湊(1♂, VI.15, 出水)(2♂1♀, VI.15, 福田); 浦上(1♀, VI.21, 田口)(1♀, VI.21, 柴田) 朝仁(2♂, VI.21, 宮本)(1♀, VI.21, 樋口)(2♂1♀, VI.21, 前田三) 朝戸(1♂, VI.15, 福田); 赤尾木(3頭, VI.21, 福田)

28. スジグロカバマダラ 田検(1♂, VI.15, 前田三)……日だまりをゆっくりふわふわと飛んでいた。目撃……7月16日、湯湾岳展望台付近で、1頭目撃(津田)

29. アサギマダラ 湯湾岳(1頭, VI.16, 津田)(1♂, VI.16, 田口)(1♂, VI.15, 仙場)(1♀, VI.15, 木下)(1♂, VI.15, 池田秀)

30. タイワンアサギマダラ 湯湾岳(1頭, VI.15, 神園)(1頭, VI.16, 神門)

採集当時気づかず、帰ってからわかった。アサギマダラと混生していたようなので、どのくらいいたか不明。なお、この記録は既にSATSUMA №73；57に発表済。

3.1. リュウキュウアサギマダラ

湯湾(4頭, VII.15, 前田信)(1♂, VII.13, 田中)(1♂1♀, VII.14, 柴田)(2♂1♀, VII.15, 柴田); 湯湾岳(1頭, VII.15, 木下)(1♂, VII.15, 宮本)(1♂, VII.19, 村上); 田検(1♀, VII.13, 柴田)(1♂, VII.13, 田口); 田検 ~ 湯湾岳(1頭, VII.19, 木下); 宇検(1頭, VII.14, 木下); 今里(1♂, VII.14, 柴田); 城(1♂, VII.14, 田中)(1頭, VII.14, 津田); 新村(1♀, VII.15, 田中); 西仲間(1頭, VII.19, 福田)(1♂, VII.15, 村上); 小湊(1♂, VII.15, 出水)(1♂1♀, VII.15, 池田秀)(1頭, VII.15, 福田); 名瀬(1♀, VII.21, 宮本)(1頭, VII.20, 前田信); 朝仁(1♀, VII.21, 前田三); 朝戸(1頭, VII.15, 福田); 赤尾木(13頭, VII.21, 木下)

<テングチョウ科>

3.2. テングチョウ

湯湾岳(1♂, VII.19, 村上)(1♀, VII.16, 田口)(1頭, VII.15, 木下)(1♂, VII.15, 神園)(1♂, VII.19, 神園); 湯湾(2頭, VII.13, 木下); 田検(1♀, VII.16, 前田信); 今里(1♀, VII.19, 前田信); 西仲間(1頭, VII.20, 津田); 役勝(1頭, VII.20, 出水); 名瀬(1♂, VII.21, 前田三); 小湊(1♂, VII.21, 田口)(5頭, VII.21, 仙場)(2♂3♀, VII.21, 池田秀)(3頭, VII.21, 津田); 朝仁(1♀, VII.21, 前田三)

考察、やや山地性。幼虫は見られなかった。

<タテハチョウ科>

3.3. ツマグロヒョウモン

湯湾岳(1♀, VII.14, 柴田); 田検(1♂1♀, VII.13, 田口)(1♂, VII.13, 柴田)(2♂2♀, VII.13, 前田三); 宇検(1♂, VII.14, 神園)

考察、湯湾岳5~6合目あたりにたくさん見られた。

3.4. リュウキュウミスジ

湯湾(1♀, VII.15, 前田信)(1♂, VII.15, 柴田)(1♂, VII.14, 田口)(2♂, VII.13, 池田秀)(1♂, VII.16, 池田秀); 田検(1♂, VII.14, 前田三)(1♀, VII.13, 小島)(1頭, VII.13, 田中)(1♂1♀, VII.13, 前田信)(1♂, VII.13, 柴田)(1♀, VII.16, 柴田)(1頭, VII.13, 津田)(2♂, VII.13, 田口)(2頭, VII.16, 仙場)(2♂1♀, VII.16, 池田秀); 湯湾岳(1♂, VII.19, 村上)(1♂, VII.14, 柴田)(1頭, VII.15, 木下)(3♂, VII.14, 池田秀); 田検 ~ 湯湾岳(1頭, VII.19, 木下); 城(1♂, VII.14, 前田信); 今里 ~ 志戸勘(3頭, VII.14, 木下); 部連(1♀, VII.14, 田口); 今里(1♀, VII.14, 神園); 役勝(1頭, VII.15, 田中); 西仲間(1♂, VII.15, 村上)

(1頭, VII. 19, 福田); 小湊(1頭, VII. 15, 福田); 朝戸(1頭, VII. 15, 福田)
赤尾木(1♂, VII. 21, 神園)

考察, 湯灣岳において, シバハギより1頭の中令幼虫を得た。(神園)

35. タテハモドキ

湯灣(1頭, VII. 13, 神園)(1頭, VII. 16, 仙場)(1♀, VII. 16, 池田秀); 田
検(1頭, VII. 16, 前田信)(1頭, VII. 15, 小島)(1♀, VII. 15, 前田三); 須
古(1♂, VII. 14, 中川)(1頭, VII. 13, 田口)(1頭, VII. 16, 仙場); 城(2
頭, VII. 14, 前田信)(1頭, VII. 14, 田中); 西仲間(1頭, VII. 15, 村上); 名
瀬(1頭, VII. 20, 宮本); 浦上(1頭, VII. 20, 神園)(1頭, VII. 21, 小島)
(2♂, VII. 21, 柴田); 赤尾木(1頭, VII. 21, 木下)(1頭, VII. 21, 福田);
朝戸(1頭, VII. 15, 福田); 今里 ~ 志戸勘(1頭, VII. 14, 木下)

36. アカタテハ 田検(1頭, VII. 15, 前田信)

37. ルリタテハ 湯灣岳(1頭, VII. 15, 神園); 田検(1♂, VII. 13, 前田三); 田検
~ 湯灣岳(2頭, VII. 19, 木下) 考察, 山地性である。

38. スミナガシ 湯灣岳(1♀, VII. 14, 池田秀)

考察, 少ない。湯灣岳ではヤマビワは多く, 食痕も多数見られたが, 幼虫は1頭しかとれ
なかった。

39. イシガケチョウ

湯灣(1頭, VII. 13, 田中)(1♀, VII. 18, 池田秀); 湯灣岳(1♂, VII. 15, 神
園)(1♂, VII. 14, 柴田)(2♂, VII. 16, 田口)(1頭, VII. 15, 木下)(1♂,
VII. 14, 池田秀)(1♂, VII. 19, 村上); 田検(1♂, VII. 13, 前田信)(1♀,
VII. 15, 前田信)(2♂, VII. 13, 前田三)(1♂, VII. 14, 前田三)(1♂, VII.
19, 前田三)(1♂, VII. 13, 小島)(2♀, VII. 16, 柴田)(1頭, VII. 13, 津
田)(1♂, VII. 16, 福田)(1頭, VII. 13, 津田); 小湊(1♀, VII. 15, 出水)

40. アカボシゴマダラ

田検(1♀, VII. 16, 柴田); 田検 ~ 今里(1♂, VII. 19, 前田信); 湯灣岳(1♀,
VII. 15, 池田秀); 小湊(1♂, VII. 21, 池田秀)(1♀, VII. 15, 出水); 石良
(1頭, VII. 14, 宮本); 朝戸(1♀, VII. 15, 福田); 名瀬(1♂, VII. 20, 柴田)

<ジャノメチョウ科>

41. ヒメジャノメ

湯灣(2頭, VII. 13, 神園); 田検(1♀, VII. 13, 前田信)(1♀, VII. 13, 柴田)
(1♀, VII. 16, 福田); 湯灣岳(1♂, VII. 16, 田口)(1頭, VII. 15, 木下)
(1頭, VII. 16, 津田); 八津野(1♀, VII. 19, 田口); 役勝(1頭, VII. 16, 木
下); 城(1頭, VII. 14, 津田); 西仲間(1♂, VII. 16, 村上)(1♀, VII. 13,
池田秀); 今里 ~ 芦検(1♀, VII. 19, 前田三); 名瀬(1♂, VII. 21, 柴田)(1

♂, VI. 21, 田中) (1♂, VI. 21, 池田秀) (1♂, VI. 21, 福田); 浦上(1♂, VI. 21, 田中)

42. ウスイロコノマチョウ

湯湾(1♀, VI. 19, 柴田)(1頭, VI. 15, 福田)(1頭, VI. 13, 木下); 田検(1頭, VI. 16, 前田信)(1♀, VI. 13, 小島)(1♂, VI. 16, 前田信)(1♀, VI. 16, 柴田); 役勝(1頭, VI. 16, 出水); 城(3頭, VI. 14, 前田信)(3頭, VI. 14, 田中)(1頭, VI. 14, 津田); 名瀬(1頭, VI. 21, 宮本); 浦上(1頭, VI. 21, 仙場)

※ クロコノマチョウには、気をつけていたが、採集できなかった。

II ガ類

<スズメガ科>

1. シモフリスズメ 湯湾(1頭, VI. 18, 田口)(1頭, VI. 18, 池田秀)
2. リュウキュウオオスカシバ 湯湾(1頭, VI. 13, 池田秀)
3. ブドウスズメ 湯湾(2頭, VI. 15, 田口)(3頭, VI. 16, 田口)(11頭, VI. 18, 田口)(5頭, VI. 19, 田口)(1頭, VI. 16, 出水)(3頭, VI. 16, 池田秀)
4. クロハウジャク 湯湾(1頭, VI. 18, 宮原)
5. オキナワクロハウジャク 湯湾(1頭, VI. 18, 田口)(1頭, VI. 19, 池田慎) 湯湾岳(1頭, VI. 16, 田口); 八津野(2頭, VI. 19, 田口); 部連(1頭, VI. 14, 田口); 西仲間(1頭, VI. 13, 宮原)……死骸, (1頭, VI. 16, 出水)
6. コスズメ 湯湾(1頭, VI. 19, 田口)
7. キイロスズメ 湯湾(1頭, VI. 19, 田口)
8. セスジスズメ 湯湾(1頭, VI. 13, 田口)(1頭, VI. 14, 田口)(1頭, VI. 15, 田口)(1頭, VI. 16, 田口)(2頭, VI. 18, 田口)(1頭, VI. 19, 田口) 西仲間(1頭, VI. 19, 池田秀)
9. イッポンセスズメ 湯湾(1頭, VI. 18, 田口) ←(ジ)へ訂正
10. シタバニスズメ 湯湾(1頭, VI. 18, 池田秀)

<ヤマユガ科>

11. ヤマユガ 湯湾(1♂, VI. 14, 池田秀)(1♀, VI. 15, 池田秀); 湯湾岳(1♀, VI. 15, 木下)(1♂, VI. 16, 田口)

<ヒトリガ科>

12. クワゴマダラヒトリ 湯湾(2♂, VI. 13, 田口)(3♂, VI. 14, 田口)
13. ハイロヒトリ 湯湾(2頭, VI. 13, 田口)(3頭, VI. 14, 池田秀)
14. モンシロモドキ 湯湾(2頭, VI. 13, 田口)(1頭, VI. 13, 池田秀); 部連(1頭, VI. 14, 田口)

考察, 湯湾では割合に, モンシロモドキが低地で見られ, 湯湾岳中腹あたりでは, キハラモ

ンシロモドキの方が目立った。

15. キハラモンシロモドキ 湯灣岳(1頭, VI. 16, 田口)(2頭, VI. 14, 池田秀)
石良(1頭, VI. 15, 田口);八津野(1頭, VI. 19, 田口)

<ヒトリモドキガ科>

16. キヒロヒトリモドキ 湯灣(2頭, VI. 18, 田口)(3頭, VI. 19, 田口)(1頭,
VI. 18, 池田秀)
17. ホシヒトリモドキ 湯灣(1頭, VI. 14, 田口)

<ヤガ科>

18. スジシロキヨトウ 湯灣(1頭, VI. 14, 田口)(1頭, VI. 14, 池田秀)
19. ハスモンヨトウ 湯灣(1頭, VI. 13, 田口)(1頭, VI. 14, 田口)(1頭, VI.
13, 池田秀)(4頭, VI. 16, 池田秀)(2頭, VI. 18, 池田秀)(1頭, VI. 15,
田口)(3頭, VI. 18, 田口)
20. キスジツマキリヨトウ 湯灣(1頭, VI. 15, 池田秀)
21. アミメツマキリヨトウ 湯灣(1頭, VI. 19, 田口)
22. リュウキュウキノカワガ 湯灣(1頭, VI. 16, 池田秀)
23. アヤナミツマキリヨトウ 湯灣(1頭, VI. 19, 田口)
24. シロモンフサヤガ 湯灣(1頭, VI. 19, 田口)
25. シロズリング 湯灣(1頭, VI. 14, 田口)
26. フタトガリコヤガ 湯灣(1頭, VI. 16, 池田秀)
27. アミメコヤガ 湯灣(1頭, VI. 13, 池田秀)(2頭, VI. 16, 池田秀)(1頭, VI.
18, 池田秀)
28. ギンボシケンウワバ 湯灣(1頭, VI. 18, 田口)
29. オオトモエ 湯灣(1頭, VI. 16, 池田秀)(1頭, VI. 16, 田口);湯灣岳(1頭,
VI. 16, 田口);西仲間(1頭, VI. 15, 村上)
30. ツキワクチバ 湯灣(1頭, VI. 15, 田口)
31. クロモンクチバ 湯灣(1頭, VI. 15, 田口)
32. アカキリバ 湯灣(1頭, VI. 18, 田口)
33. オオアカキリバ 湯灣(1頭, VI. 16, 池田秀)(1頭, VI. 18, 池田秀)
34. ヒメギンウワバ 湯灣(1頭, VI. 18, 田口)

<シャチホコガ科>

35. アオシャチホコ 湯灣(1頭, VI. 16, 田口)(1頭, VI. 18, 田口)(2頭, VI.
19, 田口)
36. ツマキシヤチホコ 湯灣(1頭, VI. 16, 田口)

<カレハガ科>

37. マツカレハ 湯灣(1頭, VI. 13, 田口)(1頭, VI. 15, 田口)

<ドクガ科>

38. ゴマフリドクガ 湯湾(1頭, VI.13, 田口)(3頭, VI.14, 田口)(1頭, VI.15, 田口)(1頭, VI.19, 田口)

<トガリバ科>

40. モントガリバ 湯湾(1頭, VI.18, 池田秀)

<カギバガ科>

41. ウコンカギバ 湯湾(1頭, VI.18, 田口)
42. アカウラカギバ 湯湾(1頭, VI.14, 田口)
43. アシベニカギバ 湯湾(1頭, VI.18, 田口)(1頭, VI.19, 田口)

<シャクガ科>

44. オビベニホシシャク 湯湾(1頭, VI.17, 田口)(3頭, VI.19, 田口)(1頭, VI.14, 池田秀); 湯湾岳(1頭, VI.16, 田口)
45. ヨツモンマエジロアオシャク 湯湾(1頭, VI.16, 田口)
46. コベニスジヒメシャク 湯湾(1頭, VI.14, 田口)
47. ウスオエダシャク 湯湾(1頭, VI.14, 池田秀)
48. キオビエダシャク 八津野(7頭, VI.19, 田口); 湯湾(1頭, VI.16, 仙場)
湯湾岳(1頭, VI.15, 田口); 新村(15頭, VI.19, 池田秀); 浦上(2頭, VI.20, 木下); 朝仁(1頭, VI.20, 神門)

考察, 住用村新村では, 道路沿いの並木に, 多くの個体が静止しているのが見られた。又, 名瀬市朝仁では, 民家の垣根のイヌマキに, 多くの幼虫がおり, たたくと糸を引いてぶらさがる習性が見られた。なお採集した個体は, すべて昼間に採集したもので, 訪花も観察できた。

49. ウスイロオエダシャク 湯湾(1頭, VI.18, 田口)
50. ツマキリウスキエダシャク 湯湾(1頭, VI.14, 池田秀)

<スカシバガ科>

51. オオモモプトスカシバ 湯湾(1頭, VI.13, 宮原)

<メイガ科>

52. オオマエジロホソメイガ 湯湾(1頭, VI.13, 田口)
53. トサカフトメイガ 湯湾(2頭, VI.14, 田口)(1頭, VI.18, 田口)(1頭, VI.19, 田口)(3頭, VI.14, 田口)
54. モンキシロノメイガ 湯湾(2頭, VI.13, 田口)(1頭, VI.14, 池田秀)
55. ウスグロノメイガ 湯湾(1頭, VI.15, 田口)
56. シロオビノメイガ 湯湾(1頭, VI.14, 池田秀)
57. キンモンノメイガ 西仲間(1頭, VI.13, 池田秀)
58. シロマダラノメイガ 湯湾(1頭, VI.16, 池田秀)
59. ハグルマノメイガ 湯湾(2頭, VI.18, 田口)(3頭, VI.19, 田口)

- 60. カクモンノメイガ 湯湾 (1頭, VI. 19, 田口)
- 61. ホソミスジノメイガ 湯湾 (1頭, VI. 15, 田口)
- 62. ヒメクロミスジノメイガ 湯湾 (1頭, VI. 19, 田口)
- 63. オオキノメイガ 湯湾 (2頭, VI. 18, 田口) (2頭, VI. 19, 田口); 八津野 (2頭, VI. 19, 田口); 田検 (1頭, VI. 19, 田口)
- 64. モンキクロノメイガ 湯湾 (2頭, VI. 19, 田口)
- 65. クロヘリノメイガ 湯湾 (1頭, VI. 19, 田口)
- 66. ワタノメイガ 湯湾 (1頭, VI. 19, 田口)
- 67. ヒロバウスグロノメイガ 湯湾岳 (1頭, VI. 16, 田口)
- 68. コシマメイガ 湯湾 (3頭, VI. 13, 田口) (2頭, VI. 15, 田口)
- 69. ミスジノメイガ 湯湾 (1頭, VI. 19, 田口)

ガ類の全体の考察, 多くの採集品が湯湾公民館の屋上に, 飛来したものである。採集地が湯湾だけであり, 十分な調査ができなかった。トサカフトメイガが, 最もよくブルーライトに飛来した。

B. 鞘翅目

<ハンミョウ科>

- 1. アマミハンミョウ 湯湾岳 (5頭, VI. 16, 津田)

<ゲンゴロウ科>

- 2. ウスイロシマゲンゴロウ 湯湾 (1頭, VI. 19, 田口)

<クワガタムシ科>

- 3. スジブトヒラタクワガタ 湯湾 (1♂1♀, VI. 16, 津田) ……両方とも死体

<アツバコガネ科>

- 4. フチトリアツバコガネ 湯湾 (1頭, VI. 13, 田中) (1頭, VI. 19, 田口) (6頭, VI. 19, 津田) (3頭, VI. 19, 田口)

<コガネムシ科>

- 5. フタスジカンショコガネ 湯湾 (1頭, VI. 15, 津田) (1頭, VI. 19, 田口) (1頭, VI. 19, 津田)
- 6. オキナワシロスジコガネ 湯湾 (1頭, VI. 19, 津田) (1頭, VI. 19, 田口)
- 7. オオシマドウガネ 湯湾 (2頭, VI. 13, 津田) (1頭, VI. 14, 津田) (1頭, VI. 14, 田中) (2頭, VI. 15, 津田) (2頭, VI. 19, 津田)
- 8. アマミアオドウガネ 湯湾 (8頭, VI. 13, 津田) (16頭, VI. 14, 津田) (2頭, VI. 13, 田中) (3頭, VI. 14, 田中) (18頭, VI. 15, 津田) (18頭, VI. 16, 津田) (22頭, VI. 19, 津田); 田検 (2頭, VI. 13, 津田)

9. サンカクスジコガネ 湯湾(1頭, VI. 14, 津田)(2頭, VI. 16, 津田)
10. ムシスジコガネ 湯湾(2頭, VI. 13, 津田)(1頭, VI. 14, 津田)(2頭, VI. 16, 津田)(3頭, VI. 19, 津田)
11. リュウキュウオオハナムグリ 田検(1頭, VI. 15, 津田)
12. リュウキュウツヤハナムグリ 湯湾(1頭, VI. 15, 津田);城(1頭, VI. 14, 田中);部連(1頭, VI. 15, 津田)

<タママシ科>

13. オオシマルリタママシ 田検(1頭, VI. 13, 津田)
14. アオウバタママシ 田検(1頭, VI. 13, 津田)(1頭, VI. 13, 田口)(1頭, VI. 16, 平川)
15. アヤムネスジタママシ 浦上(1頭, VI. 21, 津田)

<コメツキムシ科>

16. サビキコリ 田検(1頭, VI. 13, 津田);湯湾(1頭, VI. 14, 津田)(1頭, VI. 19, 田口)
17. ウバタマコメツキ 湯湾(1頭, VI. 14, 津田)(1頭, VI. 15, 津田)
18. フタモンウバタマコメツキ 湯湾(1頭, VI. 14, 津田);八津野(1頭, VI. 19, 津田);役勝(1頭, VI. 20, 津田)

<ナガシンクイムシ科>

19. オオナガシンクイ 田検(1頭, VI. 13, 津田)

<テントウムシ科>

20. オオニジュウヤホシテントウ 城(1頭, VI. 14, 津田)
21. オオテントウ 浦上(1頭, VI. 21, 津田)

<ゴミムシダマシ科>

22. オオシマナガゴミムシダマシ 湯湾(1頭, VI. 15, 津田)……死体
23. オオツヤホソゴミムシダマシ 湯湾(1頭, VI. 15, 津田)

<ハナノミ科>

24. コオビハナノミ 湯湾(1頭, VI. 19, 三隅)

<カミキリムシ科>

25. ベーツヒラタカミキリ 湯湾(1頭, VI. 13, 村上)
26. アマミトゲウスバカミキリ 湯湾(1♀, VI. 14, 三隅)(1♀, VI. 14, 宮原)(1♀, VI. 16, 村上)(1♀, VI. 16, 池田秀)(1♀, VI. 19, 三隅)(1♀, VI. 16, 宮本)……すべて燈火採集。
27. コバネカミキリ 湯湾岳(1頭, VI. 15, 木下)……木の皮はぎによって得られた。
28. ツシمامナクボカミキリ 湯湾(1頭, VI. 19, 三隅)……燈火採集。
29. キイロミヤマカミキリ 湯湾(1♂, VI. 13, 木下)(2頭, VI. 13, 神園)(1頭, VI. 15, 中川)(1頭, VI. 15, 三隅)(1♀, VI. 14, 池田秀)(2頭, VI. 16,

中川) (1♂, VII. 16, 出水) (1頭, VII. 16, 池田秀) (1頭, VII. 16, 前田信) (1頭, VII. 19, 前田信) (1♂, VII. 19, 津田) (1♂, VII. 19, 宮原); 湯灣~西仲間 (2♂3♀, VII. 13, 木下); 湯灣岳 (1頭, VII. 19, 池田秀)……アカメガシワの花上, 燈火で得られた。

30. イエカミキリ 湯灣 (1♂, VII. 13, 三隅) (1頭, VII. 13, 村上) (1♂2♀, VII. 13, 木下) (1頭, VII. 13, 神園) (1♂, VII. 13, 津田) (1♀, VII. 14, 三隅) (8頭, VII. 14, 村上) (1頭, VII. 14, 仙場) (1♂1♀, VII. 14, 宮原) (3頭, VII. 15, 田中) (3♂2♀, VII. 15, 出水) (3♂2♀, VII. 15, 津田) (2♂2♀, VII. 15, 木下) (9頭, VII. 15, 仙場) (5♂1♀, VII. 16, 三隅) (4頭, VII. 16, 田中) (3♂3♀, VII. 16, 津田) (5♂3♀, VII. 16, 木下) (1頭, VII. 16, 神園) (2頭, VII. 16, 仙場) (5♂, VII. 16, 宮原) (1♂, VII. 17, 池田秀) (1♀, VII. 18, 中川) (4♂2♀, VII. 19, 池田秀) (1♂3♀, VII. 19, 出水) (1頭, VII. 19, 村上) (1♀, VII. 19, 中川); 名瀬 (1♂, VII. 20, 津田)……燈火採集, 夜間材上で採集。
31. アマミトビイロカミキリ 湯灣岳 (1頭, VII. 15, 神園); 役勝 (1頭, VII. 16, 村上)
32. ヨコヤマヒメカミキリ 西仲間 (1頭, VII. 15, 宮原)
33. テツイロヒメカミキリ 役勝 (2頭, VII. 15, 田中) (1頭, VII. 16, 村上)……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの) で採集した。
34. リュウキュウヒメカミキリ 湯灣岳 (1頭, VII. 19, 村上); 役勝 (1頭, VII. 15, 田中)
35. チャイロヒメカミキリ 湯灣 (1頭, VII. 14, 津田) (1頭, VII. 16, 村上) (1頭, VII. 19, 三隅); 役勝 (1頭, VII. 14, 三隅) (1頭, VII. 16, 村上)……生木の叩き網。燈火にもきていた。
36. ヒゲナガヒメカミキリ 役勝 (1頭, VII. 16, 三隅) (3頭, VII. 16, 宮原) (1頭, VII. 16, 村上)……葉のついた枯れ枝の叩き網。
37. ホソガタヒメカミキリ 役勝 (1頭, VII. 14, 三隅) (1頭, VII. 21, 宮原)……葉のついた枯れ枝の叩き網。
38. リョウブモモトヒメコバナカミキリ 役勝 (1♂, VII. 16, 宮原) (2頭, VII. 16, 村上)……切り倒されて数日の葉の多い広葉樹の叩き網。
39. ニッポンモモトコバナカミキリ 役勝 (1♀, VII. 14, 宮原); 西仲間 (1頭, VII. 15, 村上) (1♂1♀, VII. 20, 出水)……種不明の花のまわりを飛翔中のものを採集した。
40. オオシマミドリカミキリ 役勝 (1♀, VII. 14, 宮原)……生木の叩き網
41. アマミトラカミキリ 湯灣 (1頭, VII. 13, 神園); 湯灣岳 (7頭, VII. 15, 木下)

(1頭, VI. 15, 神園)(7頭, VI. 16, 津田)(6頭, VI. 19, 宮原)(3頭, VI. 19, 三隅); 役勝(1頭, VI. 14, 三隅)(1頭, VI. 14, 宮原)……湯湾岳山頂付近の伐採木に, 多数飛来した。枯れ枝の叩き網。

- 4 2. キスジトラカミキリ 湯湾 ~ 西仲間(1頭, VI. 13, 木下) ←(ヨツスジ)へ訂正
- 4 3. ヤエヤマトラカミキリ 湯湾(1頭, VI. 15, 池田秀); 役勝(1頭, VI. 14, 村上)
- 4 4. ヨツスジトラカミキリ 湯湾(1頭, VI. 13, 田中)(1頭, VI. 13, 池田秀)(1頭, VI. 13, 村上); 湯湾岳(1頭, VI. 16, 津田); 田検(1頭, VI. 13, 津田)(1頭, VI. 16, 池田秀); 須古 ~ 部連(1頭, VI. 14, 中川)
- 4 5. フタオビミドリトラカミキリ 湯湾岳(1頭, VI. 16, 神門)
- 4 6. アマミトゲヒゲトラカミキリ 湯湾岳(1頭, VI. 15, 木下)(1頭, VI. 15, 池田秀)
- 4 7. ケナガカミキリ 役勝(1頭, VI. 14, 三隅)(1頭, VI. 14, 村上)(1頭, VI. 16, 村上)(1頭, VI. 16, 三隅)……枯れ枝の叩き網(切り倒されて数日の広葉樹)
- 4 8. オキナワキボシカミキリ 湯湾(1♀, VI. 19, 三隅)(1♂, VI. 19, 池田秀)(1頭, VI. 19, 津田); 湯湾岳(1頭, VI. 19, 村上); 役勝(1♀, VI. 21, 宮原)……燈火採集, シマグワの叩き網。
- 4 9. オオシマゴマダラカミキリ 湯湾(2頭, VI. 13, 村上)(1♀, VI. 13, 池田秀)(1♂1♀, VI. 14, 池田秀)(1頭, VI. 15, 仙場)(1♂, VI. 16, 出水)(1♂, VI. 16, 前田信)(1♂, VI. 16, 三隅)(1頭, VI. 16, 宮本)(1頭, VI. 16, 津田)(1頭, VI. 16, 田口)(1頭, VI. 19, 津田)(2頭, VI. 19, 田口)(1♀, VI. 16, 宮原); 湯湾岳(1♂, VI. 14, 池田秀)(1♂, 死骸, VI. 14, 樋口)(4♂6♀, VI. 15, 木下)(2頭, VI. 16, 村上)(1♂, VI. 19, 宮原)(1頭, VI. 19, 村上)(2頭, VI. 19, 中川); 今里(2頭, VI. 19, 前田信)城(2頭, VI. 14, 田中)(2頭, VI. 14, 津田); 八津野(1♂, VI. 19, 出水)西仲間(1♂, VI. 15, 宮原)(1♂1♀, VI. 15, 三隅)(1♂, VI. 16, 出水)名瀬(2頭, VI. 21, 田中); 名瀬おがみ山公園(1♀, VI. 21, 三隅); 小湊(1♀, VI. 15, 出水)……各地で普通にとれた。ミカンの枝上や飛翔中, 燈火採集で得られた。生態観察記録……7月19日, 湯湾岳登山路のわきの種不明の若木の幹に, 本種が3頭とまっていた。うち2頭は採集した。この木は, ついている葉も少なく, 樹皮もほとんどかじられていて, あわれな姿を呈していた。本種を採集したときは, 幹をかじっていなかったが, 本種がかじたものに間違いのないものと思われる。樹皮は不定形にかじられていた。葉も後食されたものと思われる。この木は, ツバキ科のイジュ(イジュ) *Schima superba* Gord et Champ (鹿大農学部迫静夫先生同定)であった。生態図鑑(小島, 林, 1969)には, 本種の後食する植物として, クスノハカエデが記録されているにすぎない(中川)。
- (を)へ訂正
- ↑(男)へ訂正
- 5 0. オオシマヤハズカミキリ 役勝(1頭, VI. 14, 村上)(2頭, VI. 16, 田中)(1頭, VI. 20, 津田); 西仲間(1♂, VI. 15, 宮原); 須古 ~ 部連(1頭, VI. 14, 中川)

枯れ葉のついた枯れ枝の叩き網

- 5 1. オオシマウスアヤカミキリ 役勝 (1頭, VII. 14, 村上); 湯湾 ~ 西仲間 (1♀, VII. 13, 木下) ……タケ類ではなく, 枯れ枝の叩き網
- 5 2. シロオビヒメヒゲナガカミキリ 田検 ~ 湯湾岳 (1頭, VII. 19, 木下) ……枯れ枝の叩き網
- 5 3. オオシマビロウドカミキリ 役勝 (1♀, VII. 14, 宮原) (1♀, VII. 16, 宮原) (1♂, VII. 21, 宮原); 湯湾岳 (3頭, VII. 19, 村上) ……下草の叩き網
- 5 4. アマミビロウドカミキリ 役勝 (1♂, VII. 14, 宮原) (1頭, VII. 14, 三隅) (4頭, VII. 15, 田中) (1頭, VII. 16, 三隅); 西仲間 (1頭, VII. 15, 三隅) ……枯れ枝の叩き網 (つる性のものや, 葉のついたもの)
- 5 5. ナカジロゴマフカミキリ 役勝 (1頭, VII. 14, 三隅) (1頭, VII. 16, 三隅) ……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
- 5 6. オキナワゴマフカミキリ 役勝 (1頭, VII. 14, 三隅) (1頭, VII. 15, 田中) (1頭, VII. 16, 三隅) (1頭, VII. 19, 宮原); 西仲間 (1頭, VII. 15, 宮原) ……アカメガシワなどの枯れ枝の叩き網
- 5 7. コゲチャサビカミキリ 田検 ~ 湯湾岳 (2頭, VII. 19, 木下); 湯湾岳 (5頭, VII. 19, 村上); 役勝 (2頭, VII. 21, 宮原); 西仲間 (1頭, VII. 16, 出水) (1頭, VII. 20, 出水) ……枯れ枝の叩き網
- 5 8. クロオビトゲムネカミキリ 湯湾岳 (9頭, VII. 15, 木下); 田検 ~ 湯湾岳 (1頭, VII. 19, 木下); 役勝 (5頭, VII. 14, 三隅) (5頭, VII. 14, 村上) (4頭, VII. 14, 宮原) (5頭, VII. 15, 田中) (2頭, VII. 16, 三隅) (7頭, VII. 16, 木下) (2頭, VII. 16, 村上) (9頭, VII. 16, 宮原) (2頭, VII. 16, 田中) (3頭, VII. 20, 津田); 西仲間 (1頭, VII. 16, 出水) (6頭, VII. 20, 出水) ……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
- 5 9. コブバネサビカミキリ 湯湾岳 (4頭, VII. 19, 村上); 役勝 (4頭, VII. 14, 三隅) (8頭, VII. 14, 宮原) (6頭, VII. 16, 村上) (5頭, VII. 15, 田中) (3頭, VII. 16, 三隅) (8頭, VII. 16, 田中) (3頭, VII. 16, 宮原) (8頭, VII. 16, 村上) (10頭, VII. 20, 津田) (2頭, VII. 21, 宮原) (3頭, VII. 21, 宮原); 西仲間 (4♂8♀, VII. 20, 出水) (1♀, VII. 21, 出水) ……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
- 6 0. ヨツズジシラホシサビカミキリ 湯湾 (3頭, VII. 19, 三隅); 田検 ~ 湯湾岳 (9頭, VII. 19, 木下); 湯湾岳 (1頭, VII. 19, 村上); 役勝 (1頭, VII. 14, 三隅) (1頭, VII. 14, 宮原) (2頭, VII. 16, 宮原) (2頭, VII. 20, 津田); 西仲間 (1頭, VII. 16, 出水) (1頭, VII. 20, 出水) ……つる性の植物 (種不明) の叩き網によって得られた。
- 6 1. オオシマサビカミキリ 湯湾岳 (1頭, VII. 15, 木下) (1頭, VII. 16, 中川) (1

- 頭, VI. 19, 村上); 田検 ~ 湯灣岳 (3頭, VI. 19, 木下); 役勝 (1頭, VI. 15, 田中)……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
62. アトモンサビカミキリ 田検 ~ 湯灣岳 (1頭, VI. 19, 木下); 八津野 (1頭, VI. 19, 出水)……枯れ枝の叩き網
63. サビアヤカミキリ 湯灣 (1頭, VI. 16, 神園); 新村 (1頭, VI. 19, 福田); 西仲間 (1♂1♀, VI. 13, 宮原) (1♂1♀, VI. 15, 宮原)
64. ウスフタモンサビカミキリ 湯灣岳 (1頭, VI. 14, 仙場) (2頭, VI. 15, 木下) 役勝 (1頭, VI. 14, 宮原) (2頭, VI. 15, 田中) (1頭, VI. 16, 木下) (1頭, VI. 20, 津田) (12頭, VI. 21, 村上); 八津野 (1頭, VI. 19, 出水); 西仲間 (1頭, VI. 16, 出水)……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
65. コブスジサビカミキリ 湯灣岳 (2頭, VI. 15, 木下); 役勝 (9頭, VI. 16, 木下) 枯れ枝の叩き網
66. アヤモンチビカミキリ 湯灣岳 (2頭, VI. 19, 三隅) (9頭, VI. 19, 村上); 田検 ~ 湯灣岳 (7頭, VI. 19, 木下); 部連 (1頭, VI. 16, 津田); 八津野 (1頭, VI. 19, 出水); 役勝 (1頭, VI. 14, 三隅) (3頭, VI. 14, 三隅) (6頭, VI. 14, 宮原) (8頭, VI. 14, 村上) (7頭, VI. 15, 田中) (8頭, VI. 16, 田中) (11頭, VI. 16, 木下) (2頭, VI. 16, 宮原) (2頭, VI. 16, 村上) (13頭, VI. 21, 宮原) (8頭, VI. 21, 村上); 西仲間 (1♀, VI. 16, 出水) (5♂6♀, VI. 20, 出水) (2頭, VI. 20, 津田)……枯れ枝の叩き網
67. アトモンチビカミキリ 役勝 (1頭, VI. 14, 村上)……枯枝の叩き網
68. オビレカミキリ 湯灣岳 (1頭, VI. 19, 村上); 田検 ~ 湯灣岳 (5頭, VI. 19, 木下); 役勝 (1頭, VI. 15, 田中)……枯れ枝の叩き網 (つる性のもの)
69. アラキドウボソカミキリ 湯灣 (1頭, VI. 15, 津田)……燈火採集
70. オオシマドウボソカミキリ 湯灣 (1♂, VI. 14, 津田)……燈火採集
71. アトモンマルケシカミキリ 湯灣岳 (10頭, VI. 19, 村上); 田検 ~ 湯灣岳 (11頭, VI. 19, 木下); 八津野 (1頭, VI. 19, 津田); 役勝 (1頭, VI. 14, 三隅) (1頭, VI. 14, 村上) (2頭, VI. 15, 田中) (5頭, VI. 16, 木下) (6頭, VI. 16, 宮原) (2頭, VI. 16, 村上); 西仲間 (1頭, VI. 16, 出水) (5頭, VI. 20, 出水) (2頭, VI. 21, 出水)……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
72. アマミハリムネモボトカミキリ 役勝 (3頭, VI. 14, 三隅) (1頭, VI. 14, 村上) (1頭, VI. 15, 田中) (2頭, VI. 16, 宮原) (2頭, VI. 21, 村上)……枯れ枝の叩き網 (葉のついたもの)
73. トカラケシカミキリ 役勝 (1頭, VI. 21, 宮原)……枯れ枝の叩き網
74. スジシロカミキリ 湯灣岳 (1頭, VI. 15, 木下) (1頭, VI. 15, 神園) (1頭, VI. 19, 三隅) (1頭, VI. 19, 宮原); 役勝 (1頭, VI. 14, 宮原); 西仲間 (1頭, VI. 20, 出水)……材に飛来した。

75. ラミーカミキリ 浦上(1頭, VI. 21, 津田)

76. アマミリングカミキリ 湯灣岳(1頭, VI. 19, 宮原)……飛翔中

<ハムシ科>

77. ヨモギハムシ 田検(1頭, VI. 13, 津田)

<ゾウムシ科>

78. アリモドキゾウムシ 湯灣(1頭, VI. 19, 津田)……燈火採集

79. ウスヒョウタンゴミムシ 湯灣岳(1頭, VI. 16, 津田)

80. シロアナアキゾウムシ 湯灣(16頭, VI. 19, 津田)(9頭 VI. 19, 三隅)
(1頭, VI. 19, 前田信)

81. オオゾウムシ 湯灣(1頭, VI. 19, 中川)……燈火採集

<ミツギリゾウムシ科>

82. ミツギリゾウムシ 湯灣(1頭, VI. 19, 三隅)(1頭, VI. 19, 前田信)

C. 半翅目

<ミミズク科>

1. ヒラタミミズク 湯灣(1頭, VI. 19, 幼生, 宮本)

<ハゴロモ科>

2. ベッコウハゴロモ 宇検村須古(1頭, VI. 14, 宮本)

3. ヒトツメハゴロモ 湯灣(1頭, VI. 19, 宮本)

<グンバイウンカ科>

4. ヒラタグンバイウンカ 湯灣(1頭, VI. 13, 宮本)

5. オヌキグンバイウンカ 湯灣(1頭, VI. 13, 宮本)

<考察>

○7月17日, 18日は, 台風のため採集はできなかったが, 19日の夜間採集には, 変化が見られた。ゾウムシ類では, シロアナアキ, アリモドキが, 新たに現われ, ゴミムシ類も大幅に増加し, おびただしい数のカクマグソコガネの仲間(芝氏に同定依頼)が, 飛来した。当日海岸には, 台風の雨による流木が, 浮いていたのでそれにより飛来したのではないかと思われる(津田)。

○配列は原色昆虫大図鑑Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ(北隆館)によった。

下 甌 島 採 集 報 告

理学部 2年 三 隅 和 幸
工学部 1年 小 島 貴 志

1976年10月3日～6日まで、鹿児島県下甌島手打を中心に行なわれた秋の合宿における採集記録を報告する。なお、合宿の際、いろいろお世話下さった手打の方々に紙面を借りてお礼申し上げます。

○参加者

池田秀樹, 池田慎太郎, 神國政行, 仙場英俊, 三隅和幸, 村上哲朗, 池崎つゆみ, 柴田俊幸, 田口幸治, 田中和臣, 前田信孝, 樋口賢治

○日程, コース

3日: 西鹿児島駅(10:00) 〓 串木野駅 → 串木野港(11:30) 〰 手打港(14:00) → 手打公民館, 近辺採集を行なう。

4日: 近辺採集, 一部は青瀬へ。

5日: 前日と同様

6日: 手打(9:00) 〰 長浜 → 長浜港(11:00) 〰 串木野港 → 串木野駅 〓 西鹿児島駅(13:30)

※ コースの中で, 〓は鉄道, 〰は船, 〰は車, →は徒歩を意味する。

A. 鱗 翅 目

I チョウ類

<セセリチョウ科>

1. チャバネセセリ 手打(1♀, X.4, 田口)

2. イチモンジセセリ

手打(1♂, X.4, 池田)(1♂1♀, X.3, 田口)(1♂, X.4, 仙場)(2♀, X.3, 柴田)

<アゲハチョウ科>

3. アオスジアゲハ

手打(1♂, X.4, 池田)(1♂, X.5, 池田慎)(1♂, X.4, 仙場)

4. アゲハ 手打(1♀, X.4, 柴田)

5. ナガサキアゲハ 手打(1♀, X.5, 田口)

6. モンキアゲハ

手打(1♂, X.5, 池田慎)(1♀, X.5, 田口)(2♀, X.3, 前田)(1♀, X.5, 柴田)

<シロチョウ科>

7. キチョウ

手打(1♂1♀, X.4, 池田)(1♂2♀, X.4, 柴田)(2♂, X.4, 田中)
(1♂, X.3, 仙場)(1♀, X.4, 神園)(1♂1♀, X.4, 田口)

8. ツマグロキチョウ 手打(1♂, X.4, 池田)

<シジミチョウ科>

9. ムラサキツバメ

手打(1♀, X.4, 池田)(1♀, X.4, 神園)(3♀, X.4, 田口)(1♂1♀, X.4, 田中)(1♂, X.4, 仙場)(1♂1♀, X.5, 前田)(1♂5♀, X.5, 柴田);青瀬(1♂, X.5, 池田)(1♂1♀, X.5, 田中)

10. ウラナミシジミ 手打(1♀, X.4, 池田);瀬尾(2♂1♀, X.5, 柴田)

11. アマミウラナミシジミ 手打(1♀, X.4, 池田)

大破の個体であり迷蝶と思われる。付近のモクタチバナには幼虫は見られなかった。

12. タイワンツバメシジミ

手打(1♂1♀, X.4, 柴田)(3♂1♀, X.4, 神園)(1♀, X.5, 前田)
瀬尾(1♂, X.5, 柴田)

シバハギに卵が見られた。採集個体はかなり破損しており発生後期と見られる。

13. ヤマトシジミ

手打(1♂1♀, X.4, 池田)(1♂, X.3, 柴田)(1♂, X.3, 田口)(1♀, X.4, 田口)(2♀, X.4, 柴田)(1♂, X.4, 仙場)(3♀, X.5, 神園)
青瀬(1♀, X.5, 田中)(1♂, X.3, 仙場)(1♂, X.5, 仙場)

14. ルリシジミ

手打(2♀, X.4, 池田)(1♂1♀, X.4, 仙場)(1♂1♀, X.4, 田口)
(1♀, X.4, 神園)(1♂, X.4, 田中)(2♂, X.4, 柴田)(1♀, X.5, 前田)(2♀, X.5, 柴田)

15. ウラギンシジミ 手打(1♀, X.4, 前田)(1♀, X.4, 柴田)

<マダラチョウ科>

16. カバマダラ

手打(1♂, X.4, 柴田);青瀬(1♂, X.5, 神園)(1♂, X.5, 田口)
(1♀, X.5, 村上)

青瀬では新鮮な個体が多く、またトウワタも各地に見られるので発生したものと思われる。
卵、幼虫は発見できなかった。

17. アサギマダラ

手打(2♂, X.4, 田中)(1♂, X.4, 村上)(2♂2♀, X.5, 柴田)
(1♂, X.5, 池崎)

<テングチョウ科>

18. テングチョウ

手打(1♀, X.4, 田口)(1頭, X.4, 田中)(2♀, X.6, 田口);青瀬(1♂, X.5, 神園)(1頭, X.5, 仙場)

その他 幼虫十数頭

各地で見ることにはできたが、数的にはさほど多いとは思われない。リュウキュウエノキの新芽が出ており幼虫はかなり得ることができた。右の写真はその時得られたものである。



<タテハチョウ科>

19. ツマグロヒョウモン 長浜(1♂, X.6, 池田)

20. コミスジ

手打(1♂, X.4, 池田)(1♂, X.4, 前田)(1♂, X.4, 田口)(1♂, X.5, 柴田);青瀬(1♂, X.5, 池田)

21. アカタテハ

手打(2♂1♀, X.4, 柴田)(1♀, X.4, 池田)(1♀, X.4, 田中)(1♂, X.3, 田口);瀬尾(1♂, X.5, 柴田)

22. リュウキュウムラサキ 手打(1♂, X.3, 村上)

23. イシガケチョウ 手打(1頭, X.4, 前田)

個体数は少なく、採集はこの1頭のみであった。イヌビワは多く、長浜で産卵行動が確認された。

<ジャノメチョウ科>

24. ヒメウラナミジャノメ

手打(1♂, X.4, 池田)(1♂1♀, X.4, 田口)(1♂, X.4, 神園)
その他多数目撃された。

25. ヒメジャノメ

手打(1♂, X.4, 池田)(1♂, X.4, 神園)(1♂, X.4, 前田)(1♂1♀, X.3, 柴田)(1♀, X.5, 前田)(1♂, X.5, 柴田);青瀬(1♂, X.5, 池田)(1♂, X.5, 神園)

26. コジャノメ 青瀬(1♀, X.5, 仙場)

II ガ 類

<ヒトリガ科>

1. スジベニコケガ 手打(1頭, X. 6, 田口)
2. スジモンヒトリ 手打(1♂, X. 4, 田口)(1頭, X. 3, 池田)
3. カワモンヒトリ
手打(1♀, X. 4, 田口)(1頭, X. 5, 池田)(2♂, X. 6, 田口)
4. クワゴマダラヒトリ 手打(1頭, X. 4, 田口)(1頭, X. 3, 池田)
5. モンシロモドキ 長浜(1頭, X. 6, 田口)

<ヤガ科>

6. シマケンモン 手打(1頭, X. 4, 田口)
7. カブラヤガ 手打(1頭, X. 6, 田口)
8. ヨトウガ 手打(2頭, X. 4, 田口)
9. ハスモンヨトウ 手打(1頭, X. 4, 池田)
10. サンカククチバ 手打(1頭, X. 5, 田口)
11. ワタマカキリバ 手打(1頭, X. 5, 池田)

<シャクガ科>

12. コベニスジヒメシャク 手打(1頭, X. 6, 田口)
13. シモフリシロヒメシャク 手打(1頭, X. 5, 池田)
14. ウスモンオオシロヒメシャク 手打(1頭, X. 3, 池田)

<マダラガ科>

15. サツマニシキ 青瀬(1頭, X. 5, 田口)(目撃1頭, X. 5, 村上)
16. オキナワルリチラシ
青瀬(1頭, X. 5, 田中)(1♂, X. 5, 池田);手打(1♀, X. 4, 田中)
17. ホタルガ
青瀬(2頭, X. 5, 田口);手打(2頭, X. 4, 田口)(2♂, X. 4, 池田)

<ボクトウガ科>

18. ゴマフボクトウ 手打(1頭, X. 4, 田口)

<メイガ科>

19. フタスジシマメイガ 手打(1頭, X. 5, 田口)
20. アカシマメイガ 手打(1頭, X. 5, 池田)
21. コブノメイガ 手打(2頭, X. 4, 田口)
22. ワタヘリクロノメイガ 手打(2頭, X. 4, 田口)
23. マメノメイガ 手打(5頭, X. 4, 田口)(1頭, X. 3, 池田)

B. 鞘翅目

<コガネムシ科>

1. アオドウガネ

手打(2頭, X.3, 田中)(1頭, X.4, 田中)(2頭, X.6, 田中)

2. ハナムグリ 手打(1頭, X.4, 田中)

<カミキリムシ科>

3. ゴマダラカミキリ 手打(1頭, X.4, 前田)

4. マツノマダラカミキリ 手打(1頭, X.5, 三隅)

5. イボタサビカミキリ 青瀬(2頭, X.5, 田中)(1頭, X.5, 村上)

県本土での記録は少ないが、甌島では多数採集されているようである。

6. ワモンサビカミキリ

手打(1頭, X.4, 三隅)(1頭, X.5, 三隅);長浜(1頭, X.6, 前田)

7. カノコサビカミキリ 手打(1頭, X.5, 三隅)

8. アヤモンチビカミキリ 手打(2頭, X.5, 前田)

9. アトモンチビカミキリ

手打(2頭, X.3, 田中)(3頭, X.4, 田中)(7頭, X.4, 三隅)(4頭, X.5, 三隅)(2頭, X.5, 前田)(2頭, X.5, 柴田)(2頭, X.6, 田中);長浜(1頭, X.6, 三隅)(1頭, X.6, 田中);青瀬(1頭, X.5, 村上)

10. オビレカミキリ

手打(1頭, X.3, 田中)(2頭, X.4, 三隅)(1頭, X.4, 田中)(4頭, X.5, 三隅)(7頭, X.4, 村上)(1頭, X.6, 田中);青瀬(2頭, X.5, 田中)長浜(1頭, X.6, 三隅)(1頭, X.6, 田中)

枯れたツル性の植物のスイーピングで多数採集することができた。

<ゾウムシ科>

11. オジロアシナガゾウムシ

手打(2頭, X.4, 三隅);長浜(1頭, X.6, 柴田)

○なお和名と種の配列は、全て原色昆虫大図鑑(北隆館)によった。

草本植物採集報告（1976年）

理学部 1年 池崎 つゆみ

些細ですが、昭和51年中に採集した植物（主に草本植物）を、標本によって、採集地別に報告します。便宜上、各植物の学名は省略しましたが、科名、和名は、保育社「原色日本植物図鑑」のものにしたがいました。また、各合宿地における期日、行程は、昆虫の部と同じであるため省きます。

なおこの記録を書くにあたり、同定して戴いた農学部の上野先生に厚く御礼申し上げます。

採集地は、1,鹿兒島大学構内 2,栗野合宿 3,奄美合宿 4,熊本県牛深市（天草下島） 5,宮崎県高原町御池 6,下飯島合宿 の6つに分けた。

1 鹿兒島大学構内

キク科：ノゲシ、セイヨウタンポポ、オニタビラコ、タカサブロウ、ハハコグサ、チチコグサモドキ、ヒメジョオン、ヨメナ

オオバコ科：オオバコ

ゴマノハグサ科：オオイヌノフグリ、ムラサキゴケ

シソ科：トウバナ

ムラサキ科：キウリグサ

ヒルガオ科：ヒルガオ

サクラソウ科：コナスビ

セリ科：セリ

アカバナ科：コマツヨイグサ

オトギリソウ科：ヒメオトギリ

ブドウ科：ヤブガラシ

カタバミ科：ムラサキカタバミ

マメ科：ミヤギノハギ

アブラナ科：スカシタゴボウ、グンバイナズナ

キンポウゲ科：キツネノボタン

タデ科：ソバ、ウラジロサナエタデ、シロバナサクラタデ

ドクダミ科：ドクダミ

ツユクサ科：ツユクサ、ノハカタカラクサ（トキワツユクサ）

カヤツリグサ科：ノグサ、イヌグサ、ハマスゲ ←(イヌグサ)へ訂正

イネ科：シマヨシ、スズメノテッポウ、ミノボロ、ヒメコパンソウ、スズメノカタビラ、キツネガ

ヤ, ネズミムギ

2 栗野合宿

キク科：オオバナニガナ, ノアザミ, セイヨウノコギリソウ

アカネ科：ヒメヨツバムグラ

シソ科：ウツボグサ, シソバタツナミ

サクラソウ科：オカトラノオ

イチヤクソウ科：イチヤクソウ

サルナシ科：マタタビ

マメ科：ムラサキツメクサ

ユリ科：シライトソウ

3 奄美合宿

キク科：ホソバワダン, ウスベニガナ, クマノギク, オオハマグルマ, カッコアザミ, ムラサキ
カッコアザミ

スイカズラ科：ソクズ(クサニワトコ)

アカネ科：サンダンカ

ハマウツボ科：ナンバンギセル

シソ科：ヤンバルツルハッカ

ヒルガオ科：グンバイヒルガオ

ガガイモ科：トウワタ

サクラソウ科：ハマボッス

アカバナ科：アレチマツヨイグサ

ノボタン科：ノボタン

オトギリソウ科：オトギリソウ

アオイ科：リュウキュウトロアオイ, フウリンブッソウゲ, ハイキンゴジカ

マメ科：ヤハズソウ, シナガワハギ

イラクサ科：ヤンバルツルマオ

タデ科：ボントクタデ

アヤメ科：ヒメヒオウギズイセン

ユリ科：キキョウラン

カヤツリグサ科：オオシンジュガヤ

4 熊本県牛深市(天草下島)

キク科：ホソバワダン, オニタビラコ, ホソバガンクビソウ, チチコグサ, ヒヨドリバナ

オミナエシ科：オトコエシ

アカネ科：ヘクソカズラ， ハシカグサ
キツネノマゴ科：キツネノマゴ
シソ科：クルマバナ， アキノタムラソウ， ウツボグサ
ヒルガオ科：ハマヒルガオ
サクラソウ科：ルリハコベ， ハマボッサ
セリ科：マツバゼリ， ヤブジラミ
オトギリソウ科：オトギリソウ， サワオトギリ
フウロソウ科：ゲンノショウコ
マメ科：ハマエンドウ， ヌスビトハギ
バラ科：キンミズヒキ
ケシ科：タケニグサ
アヤメ科：ニワゼキショウ
ヤマノイモ科：カエデドコロ
ラン科：コ克蘭
ユリ科：ノヒメユリ

5 宮崎県高原町御池

キク科：コウゾリナ， モミジガサ， コヤブタバコ， シュウブソウ， ヌマダイコン， オオホウキギク
オミナエシ科：オミナエシ
リンドウ科：アケボノソウ
ミカン科：マツカゼソウ
マメ科：ヤブマメ， ネコハギ， ヌスビトハギ， コマツナギ， カワラケツメイ
バラ科：ワレモコウ
キンポウゲ科：センニンソウ
タデ科：ミズキ
ユリ科：ヤブラン， ツルボ， ノカンゾウ， ヤマジノホトトギス
ツユクサ科：ヤブミョウガ

6 下甌島合宿

キク科：コウゾリナ， ウスベニニガナ， センダングサ， アキノハハコグサ， ヒヨドリバナ
キキョウ科：ホタルブクロ
オミナエシ科：オミナエシ
キツネノマゴ科：キツネノマゴ
ゴマノハグサ科：ナンゴククガイソウ
シソ科：タジマタムラソウ， トウバナ

セリ科：ハマボウフウ

マメ科：カワラケツメイ，ヌスビトハギ，マルバハギ

バラ科：キンミズヒキ

キンボウゲ科：ウマノアシガタ

ユリ科：ヤブラン，ツルボ

イネ科：チヂミザサ

オモダカ科：アギナシ

大学祭展示チョウコンテスト

今年の大学祭で、生物研究会は鹿児島県の蝶類百数種を展示して、その美しさを一般の方々に選んでもらいました。ここにその結果を、お知らせします。

(男性) 87名

- 1位 ツマベニチョウ
- 2位 キリシマミドリシジミ
- 3位 オオムラサキ
- 4位 オオゴマダラ
- 5位 ルリウラナミシジミ
- 6位 サツマシジミ
ミヤマカラスアゲハ
- 8位 イシガケチョウ
- 9位 リュウキュウムラサキ
- 10位 アオタテハモドキ
カラスアゲハ

(女性) 106名

- 1位 ルリウラナミシジミ
- 2位 ミヤマカラスアゲハ
- 3位 ツマベニチョウ
- 4位 リュウキュウムラサキ
- 5位 イシガケチョウ
- 6位 オオムラサキ
- 7位 キリシマミドリシジミ
- 8位 サツマシジミ
- 9位 トカラカラスアゲハ
- 10位 アオスジアゲハ

奄美大島における魚類・カニ類の採集報告

水産学部 2年 池田 慎太郎

1976年7月に奄美大島にて行なわれた生物研究会夏期合宿における魚類・蟹類の採集記録をここに報告する。

採集地は、宇検村湯湾、住用村西仲間、名瀬市朝仁である。(昆虫採集報告の欄の地図参照)

採集者は、魚類では福田、樋口、柴田、前田(三) 池田(慎)ら、蟹類では池田(慎)である。また、標本管理者は池田(慎)である。

採集方法はタモ網によるすくい取りと、釣である。

採集日は、7月13日～20日である。

()内は左より採集個体数、体長(魚類のみ)、採集月日、採集地、採集者、採集法である。なお、記録が不正確なものがあったので、一部の採集日、採集者は省略する。

I. 魚 類

(脊椎動物硬骨魚綱真口亜綱真骨上目)

A. ヨウジウオ目

<ヨウジウオ科>

1. オオウミウマ

(1♀, 15.5 cm, VI. 14, 湯湾, 樋口, タモ網)

B. スズキ目

I スズキ亜科

<テンジクダイ科>

2. テンジクダイ

(1, 若魚, 3.4 cm, 湯湾, タモ網)

<イトヨリダイ科>

3. ハクセンタマガシラ

(1, 10.2 cm, 湯湾, 釣)

<タイ科>

4. ミナミクロダイ

(1, 稚魚, 6.0 cm, 湯湾, 釣)

Ⅱ "テョウテョウウオ亜目"

<テョウテョウウオ科>

5. テョウテョウウオの一種(同定できず)

(2, 稚魚, 2.4 cm, 2.4 cm, VI. 13, VI. 15, 湯湾, 池田慎, タモ網)

C. フグ目

<モンガラカワハギ科>

6. キヘリモンガラ

(1, 若魚, 8.3 cm, 湯湾, 釣)

Ⅱ. カニ類

(節足動物甲殻上綱軟甲綱ホンエビ上目十脚目短尾族)

A. 方頭亜族

I スナガニ科

<スナガニ亜科>

1. ハクセンシオマネギ

(1♂, VI. 19, 西仲間, 池田慎, 手)

2. スナガニ

(1, 稚ガニ, VI. 21, 朝仁, 池田慎, タモ網)

<考察>

1. 魚類の項で、スズキ目スズキ亜目と思われるものが一尾採集されたが、科まで同定できなかったため、その記録をここで報告する。

B. スズキ目

I スズキ亜目

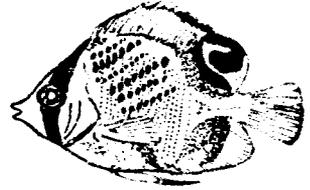
(1, 10.0 cm, 湯湾, 釣)

D X, 14; A III, 8

2. 蟹類中、標本管理が至らなかったため、帰途あるいは保存時に分解破損し、同定不能になったものがあつたが、それらの記録は掲載せず、標本が完全に保存してあるもののみここに報告した。
3. 魚類は採集したときには、生かしたまま持ち帰り、飼育するつもりであつたものであるが、

採集中エアーポンプが水中に浸って使用不能となったため、全部死んでしまい、ホルマリン漬として持ち帰ったものである。残念なことをしたと思っている。

4. 魚類中、5. のチョウチョウウオは、チョウチョウウオ科の魚は親と子で色や模様の違うものが多く、また稚魚の図版が少なく、手もとになかったので同定できなかった。そこで外部形態図を右に掲載する。どなたか心当たりがある方がおられれば、御一報下されれば幸いである。なお、鱗式は下の通りである。



D Ⅵ . 23 ; A Ⅲ . 20

5. 本年の採集記録は、採集個体数がひじょうに少なく、また管理失敗で破損したりして、ここに報告できた魚類・蟹類はごくわずかであった。これは大いに反省すべき点であり、77年の採集報告はもっとしっかりしたものになりたいと思っている。
6. 以上が今年度の魚類・蟹類の採集報告もあるが、未熟なうえ、不慣れなために不備な点、不正確な点が多いと思う。不審な点に気づいたら、御一報下されれば幸いである。

また、参考文献①の借用や同定について協力して下さった鹿児島大学水産学部海洋生態研究会、特に宮木久重君に、紙面を借りて一言御礼を申し上げる。

7. 以下が参考にした文献である。なお、序列は魚類については②、蟹類については④にならった。

① 松原喜代松(1955) 魚類の形態と検索, 石崎書店

② 益田 一・荒賀忠一・吉野哲夫(1975) 魚類図鑑 一南日本の沿岸魚一, 東海大学出版会

③ 阿部宗明(1963) 原色魚類検索図鑑, 北隆館

④ 西村三郎・鈴木克実(1971) 標準原色図鑑全集16 海岸動物, 保育社

⑤ 内海富士夫(1975) 学研中高生図鑑シリーズ9 水生動物, 学習研究社

⑥ 岩井 保(1971) 魚学概論, 恒星社厚生閣

佐多・奄美におけるフタテナガアワフキ採集報告

農学部 3年 宮本和久

1976年5月の佐多合宿、7月の奄美合宿において、アワフキムシ科のフタテナガアワフキ *Clovia bipunctata* Kirby を採集したので報告する。

佐多合宿 大泊～佐多岬(2頭, V. 2, 宮本) ※このほかにも多数目撃した。

奄美合宿 宇検村湯湾(6頭, VI. 13, 宮本)

宇検村須古(死体1頭, VI. 13, 宮本) ※ススキの葉上にへばりついて死んでいた。糸状菌によるものと思われる。

住用村西中間(1頭, VI. 14, 宮原); 湯湾岳(1頭, VI. 15, 宮本)

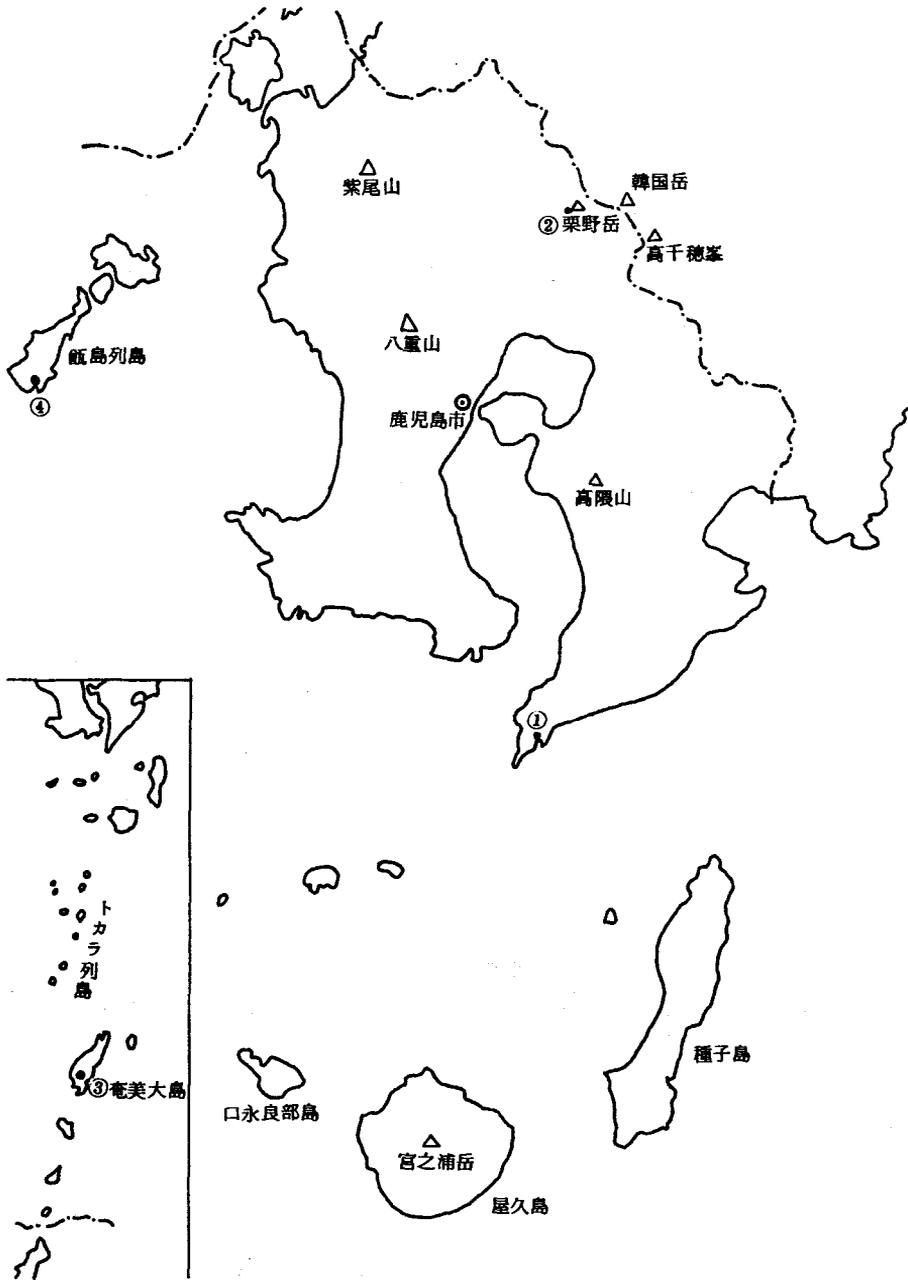
1976年2月10日の朝日新聞において'75年の志布志湾の調査で本土で初めてフタテナガアワフキが発見されたことが報道されていた。本種はこれまで奄美大島以南に分布するものとされていた。その後、上記のように佐多町大泊～佐多岬においてススキに本種がいるのを確認した。本土においては少なくとも佐多岬から志布志湾にかけての地域には生息しているものと思われる。本種のよりくわしい分布調査が望まれる。奄美では普通に見られる種であった。

なお1974年の鹿大生物研究会の屋久島合宿において、占部伸一郎氏(現 農学部4年)が栗生(7月28日)で1頭採集されており、また最近、種子島における記録も報告されている。¹⁾

<参考文献>

1) 馬場金太郎(1977)半翅目3種の記録 昆虫と自然 12(1); 15

1976年度合宿地



- ① 肝付郡佐多町大泊
- ② 杵良郡栗野町栗野岳温泉
- ③ 大島郡宇検村湯湾
- ④ 下甌島手打

会 員 名 簿

順 問 (理学部生物学教室教授)	川 上 泉
田 中 洋 海 (農学部大学院 2年)	池 崎 つゆみ (理学部 生物学科 1年)
有 村 国 昭 (理学部 地学科 4年)	小 島 貴 志 (工学部 建築学科 1年)
占 部 伸一郎 (農学部 畜産学科 4年)	柴 田 俊 幸 (水産学部 水産学科 1年)
河 口 貴 史 (水産学部 製造学科 4年)	田 口 幸 治 (理学部 生物学科 1年)
芝 敏 晃 (農学部 農学科 4年)	田 中 和 臣 (水産学部 水産学科 1年)
出 水 英 治 (水産学部 製造学科 4年)	津 田 勝 男 (農学部 農学科 1年)
能 間 紀 夫 (工学部 機械工学科 4年)	樋 口 賢 治 (理学部 生物学科 1年)
福 田 勝 則 (医学部 4年)	前 田 信 孝 (農学部 農学科 1年)
池 田 秀 樹 (法文学部 法学科 3年)	前 田 三千治 (理学部 生物学科 1年)
江 平 憲 治 (教育学部 数学科 3年)	副 島 洋 子 (理学部 生物学科 1年)
大 野 和 朗 (農学部 農学科 3年)	
地頭所 三 成 (農学部 林学科 3年)	
徳 澄 順 子 (農学部 獣医学科 3年)	
中 川 耕 人 (農学部 農学科 3年)	
二 町 一 成 (理学部 化学科 3年)	
宮 原 克 敏 (農学部 獣医学科 3年)	
宮 本 和 久 (農学部 農学科 3年)	
池 田 慎太郎 (水産学部 増殖学科 2年)	
大 郷 光 則 (理学部 数学科 2年)	
神 門 礼 次 (理学部 物理学科 2年)	
神 園 政 行 (医学部 2年)	
木 下 寛 之 (農学部 獣医学科 2年)	
古 賀 俊 光 (農学部 園芸学科 2年)	
仙 場 英 俊 (水産学部 製造学科 2年)	
平 川 力 (理学部 物理学科 2年)	
三 隅 和 幸 (理学部 化学科 2年)	
村 上 哲 朗 (理学部 地学科 2年)	
森 野 吉 晴 (水産学部 増殖学科 2年)	

編集後記

今年も、部員全員の努力により、LEBEN 15号を発刊することが出来ました。今年には部員も30人を越し、昆虫ばかりでなく、植物・魚類・鳥類をやる部員も出て来て、幅広い活動が出来るようになりました。この事は、たいへん嬉しい事であると思います。又、これからの生研も、少しずつ変わって行くのではないかと思います。

発刊に当たり、今までのLEBENとは少し変わったものにしようと、部員全員で話し合いましたが、学名をなくし、和名だけを記載したというだけで、結局、記録だけに終わってしまったような気がします。しかし、部員のこのような姿勢は、将来、より充実したLEBENを発刊することが出来ると思います。最後に、発刊にあたって、快よく御寄稿下さった理学部の川上先生に深く感謝するものです。

(H・S)

LEBEN 15号

鹿児島大学生物研究会会誌

発行日：1977年3月31日

編集者：仙場英俊・前田信孝

印刷：鹿児島市城山町12～17

明るい窓社 TEL 24-5050

〒890：鹿児島市鴨池町201 鹿児島大学学友会内

正 誤 表 LEBEN 160. 15

P.	L	誤	正
11	4	熊	熊
15		43 & 46	④3 & ④6
18	下435	ヒメイチモンジセセリ	チバネセセリ
46	下4211	イッポンセスズズメ	イッポンセスズズメ
52	4	キスジトラカミキリ	ヨツスジトラカミキリ
52	下439	2頭は	2頭を
52	下425	Gord et Champ	Gord. et Champ.
52	下435	迫 静夫	迫 静男
61	下432	イヌグサ	イヌクサ
21	下436	根伸樹	坂根伸樹
28	9	クロクモダシヤク	クロクモエダシヤク
36	7	燈下	燈火